



Chiba Kogyo Bank

REPORT 2017

ディスクロージャー誌
平成29年3月期 営業のご報告

目次

Contents

ごあいさつ	1
中期経営計画	3
業績のご報告(単体)	5
おかげさまでちば興銀は、創立65周年	8

地域とともに

中小企業の経営の改善および 地域の活性化のための取組み状況 (地域密着型金融の推進)	9
ダイバーシティ推進に向けた取組み	19

お客さまのために

地域のお客さまのコンサルティング・バンクとして	20
利便性向上に向けた新しいサービスの提供	21
さらに快適で機能的な店舗へ	22
ライフステージに応じた商品サービスのご案内	23

「親切」の心で

CSRの取組み ～地域社会・地域経済への貢献～	25
----------------------------	----

経営・内部管理体制等	27
株主・投資家の皆さまへ	37
当行の概要	39
店舗等一覧	42
業務内容・商品案内	45

プロフィール

Profile

名称	株式会社千葉興業銀行 [英文表示]The Chiba Kogyo Bank,Ltd.
本店所在地	千葉市美浜区幸町二丁目1番2号
設立年月日	昭和27年1月18日 (営業開始:昭和27年3月3日)
資本金	621億2,053万3,949円
店舗数	73店舗(県内72店舗、都内1店舗)
従業員数	1,326名

(平成29年3月31日現在)



ちば興銀は、
次世代認定マーク
「くるみん」、女性活躍
推進法認定マーク
「えるぼし」を取得して
います。



ごあいさつ

平素より、千葉興業銀行をお引き立て賜り、
誠にありがとうございます。

平成28年度の当行の経営内容や業績、CSR
の取組み等をディスクロージャー誌にまとめ
ました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

平成28年度におけるわが国経済は、個人
消費が伸び悩んだものの、政府の経済対策や
日銀の金融政策により企業収益や雇用環境の
改善がみられ、景気は緩やかな回復基調が
続きました。

当行が営業基盤とする千葉県経済におき
ましても、一部に弱さがみられるものの、倒産
件数が低水準を維持し、雇用環境の改善傾向
が続くなど、景気は緩やかに回復しております。

このような金融経済環境のもと、当行は平成28年4月より、3ヵ年にわたる中期経営計画「コンサルティング考動プロジェクト2019」をスタートさせ、具体的な戦略施策を積極的に展開してまいりました。

コンサルティング営業活動による地元企業の経営課題解決支援に取り組むとともに、お取引先の資金ニーズに対して積極的にお応えした結果、住宅ローンや中小企業向け貸出を中心とした貸出金残高など順調に増加しております。

平成29年3月、当行はおかげさまで創立65周年を迎えました。これもひとえに、お取引先・株主・地域の皆さまからの永年にわたるご愛顧によるものと役職員一同、心より感謝申し上げます。

これまで当行が皆さまと歩んでまいりました歴史と経験を財産として、より一段と地域・お客さまのお役に立ち、ともに成長を持続していくために、全行一丸となって「コンサルティング・バンクの確立」実現に取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月



取締役頭取・CEO

青柳 俊一

コンサルティング考動プロジェクト2019

平成28年4月～平成31年3月

平成28年4月より当行は、お客さまを第一に考える“コンサルティング考動の実践”をコア戦略として数々の取組みを行っております。

コア戦略

お客さま第一の
“コンサルティング考動の実践”

人材・組織基盤強化

■組織力(本部体制)の強化

- 「営業本部制」導入→戦略の展開スピード向上
- コンサルティングのための本部サポート強化
- 地方創生の推進体制強化

■人材育成の強化

- コンサルティング人材の育成
- 実態把握力、与信対応力の強化

■外部連携

- 専門機関との連携強化
- 専門機関への人材派遣

営業基盤強化

■顧客基盤の拡充

- 中核取引先の拡大
- 取引先の間口拡大
- 顧客セグメントに即した提案

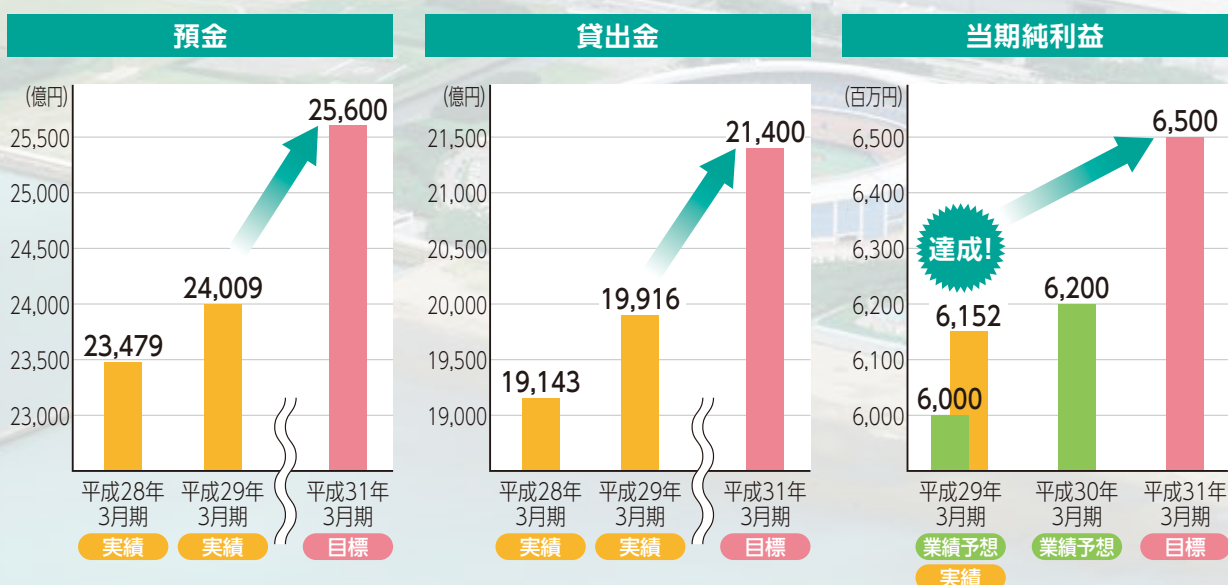
■事業性評価に基づく地元企業の成長支援

- 地元中小企業の経営力強化をサポート
- 成長分野(医療・介護、アグリ・フード、観光等)への取組み強化
- 新市場創出につながる中小企業支援強化
- 事業性評価取組みの強化

■お客さまニーズに応える店舗戦略

- ブロック営業体制導入
- 成長エリアへの新店舗出店

目標とする経営指標(平成31年3月期)



「人材・組織基盤強化」の具体的な取組み

「コンサルティング考動」を強力に推進するための本部サポート体制を構築するとともに、地方創生・地域活性化に向けた取組みを展開いたしました。

- 営業推進部署2部署を4部署に再編、「営業本部制」を導入し、戦略の展開スピード向上により、企画・推進・支援などの機動性を向上
- 常務役員を営業本部長に任命し、4部署間の連携を強化
- コンサルティング考動を実践する人材育成のため、FP資格などの取得を推進し、ヒューマンスキルを向上
- 税理士法人など外部機関からの人材受入、行員派遣や研修等を実施し、専門機関との連携を強化

「営業基盤強化」の具体的な取組み

地域・お客さまとの関わりを深め、質の高い金融サービスをご提供するため、お客さまのニーズに即した提案、実態把握と事業性評価を行い、企業の成長をサポートいたしました。

- 県内を18ブロックに分け、幹事店にブロック長を設置し、ブロック営業体制を構築。地域特性を踏まえて営業店の役割を再構築し、法人・個人各々のお客さまへのニーズ対応力、ソリューション機能の充実と多様化を実践
- ブロック幹事店の一部に「コンサルティング部」を設置し、さらに地域密着を高めることで、地域動向や情報収集力を向上し、地域特性を踏まえたコンサルティング提案を実施

コンサルティング・バンクの確立〈3年後〉

長期経営ビジョン

**選ばれ続け、地域・お客さまになくてはならない
“絶対的存在感のある銀行”**

業績のご報告(単体)

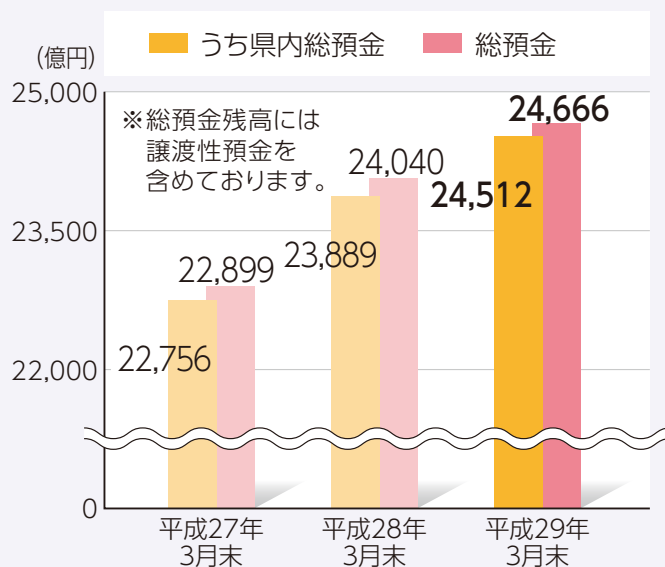
平成29年3月期の業績につきましては、預金・貸出金ともに好調に推移しました。貸出金残高につきましては、当行が持つコンサルティング機能を発揮し、地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしてまいりました結果、前期比772億円増加しております。特に住宅ローンにつきましては、ご好評をいただいている「ガン保障付住宅ローン」などが好調に推移し、前期比450億円の増加となりました。

(注) 当行は主要な営業地域を千葉県内としておりますので、千葉県内の営業店舗の合計計数を「県内」計数として表示しております。

総預金残高

当行の預金のそのほとんどは地域のお客さまからお預りしております。

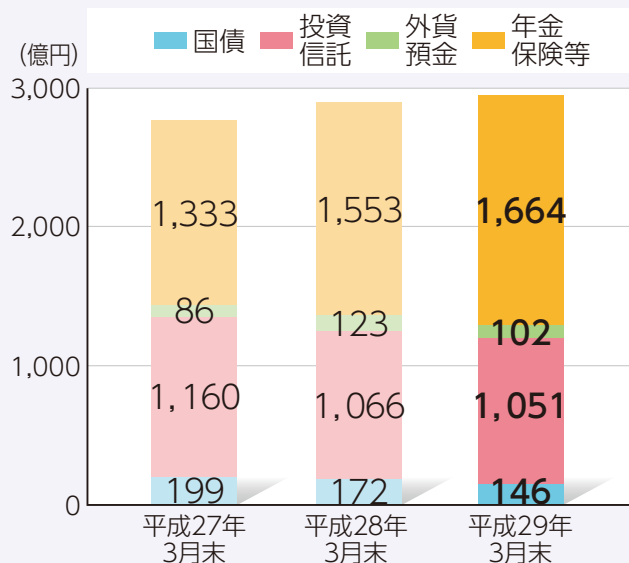
総預金残高は、前期比625億円増加し、2兆4,666億円(年間増加率2.6%)となりました。



預り資産

預り資産につきましては、マーケット環境が不安定であったことなどを背景に、取扱いが伸び悩みました。

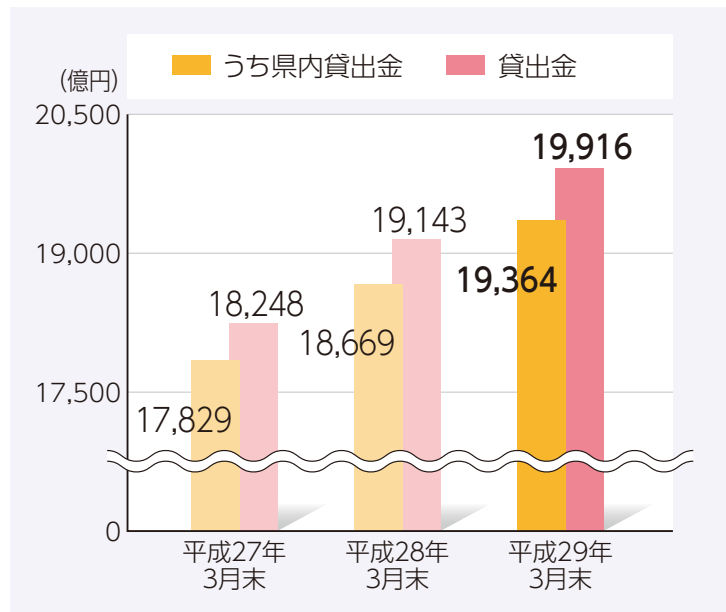
お客さまの長期・安定的な資金運用ニーズの高まりから、年金保険等は前期比110億円の増加となりました。



グラフ等に記載の計数および解説文中の計数は単位未満切捨て表示となっております。

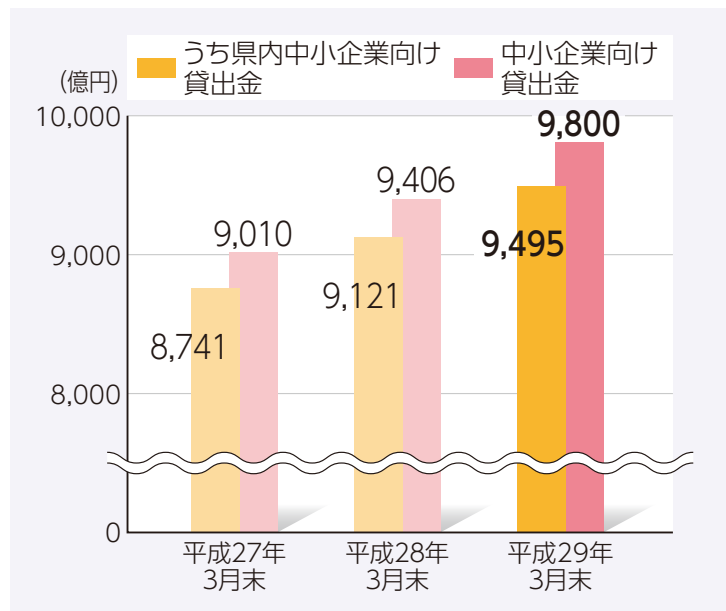
貸出金残高

貸出金残高は、前期比772億円増加し、1兆9,916億円(年間増加率4.0%)となりました。そのほとんどを県内の企業や個人のお客さまへの貸出しに向けております。



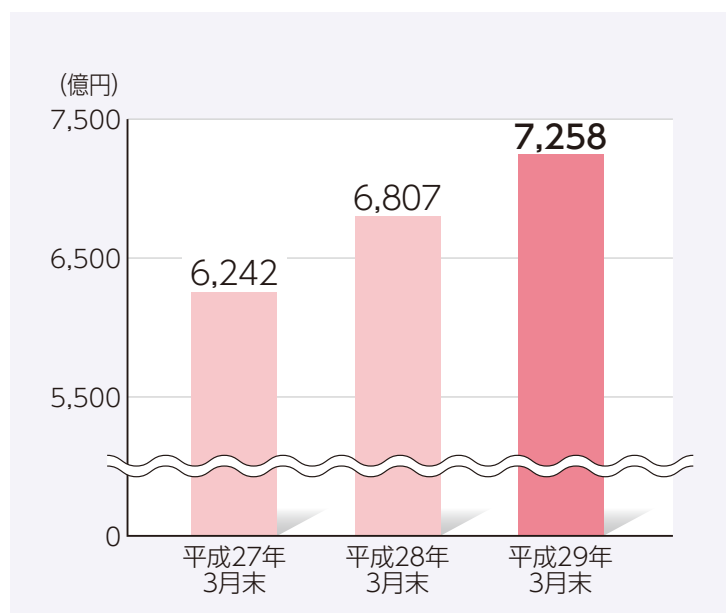
中小企業向け貸出金残高

中小企業向け貸出金残高は、新規のお取引先獲得に努めたほか、お取引先との接点拡大に重点を置いた渉外活動の展開により、前期比393億円増加の9,800億円(年間増加率4.1%)となりました。



住宅ローン残高

住宅ローン残高は、ご好評をいただいている「ガン保障付住宅ローン」などが好調に推移し、前期比450億円増加の7,258億円(年間増加率6.6%)となりました。

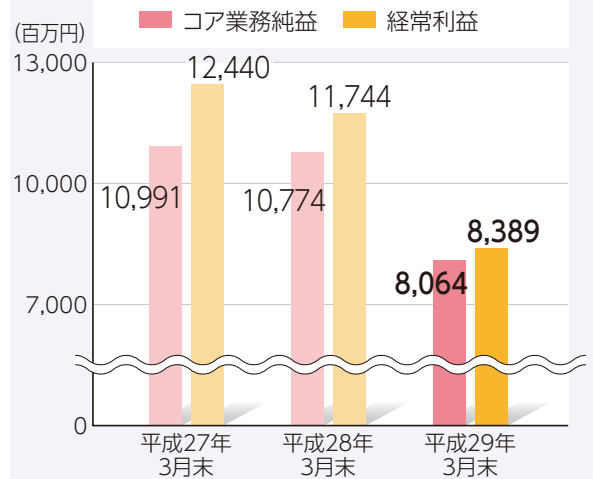


コア業務純益・経常利益

コア業務純益は、前期比27億10百万円減少し、80億64百万円となりました。

また、経常利益は、前期比33億55百万円減少し、83億89百万円となりました。

$$\text{コア業務純益} = \text{一般貸倒引当金繰入前の業務純益} - \text{国債等債券関係損益}$$



実質業務純益・当期純利益・ROE (株主資本利益率)

実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前の業務純益)は、前期比30億14百万円減少し、79億円となりました。

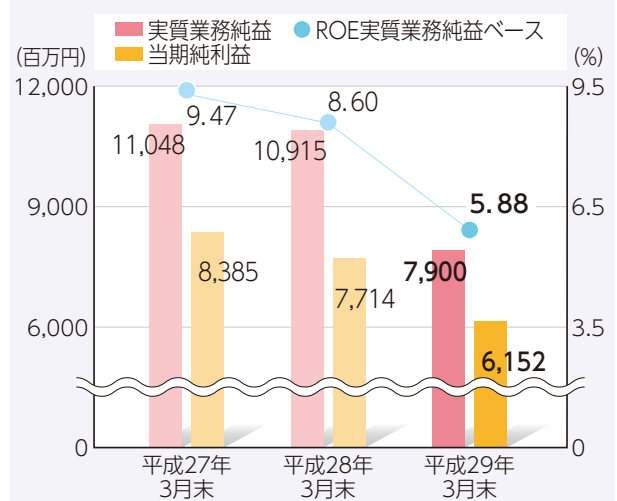
当期純利益は、前期比15億61百万円減少し、61億52百万円となりました。

その結果、ROE(株主資本利益率)は、実質業務純益ベースで前期比2.72ポイントの減少となりました。

ROE(株主資本利益率):実質業務純益ベース

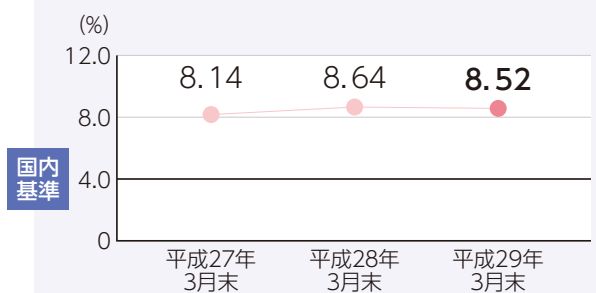
$$= \text{実質業務純益} \div (\text{純資産の部合計平残} - \text{新株予約権平残}) \times 100$$

 値が大きいほど株式資本の「収益性」が高いことを示しています。



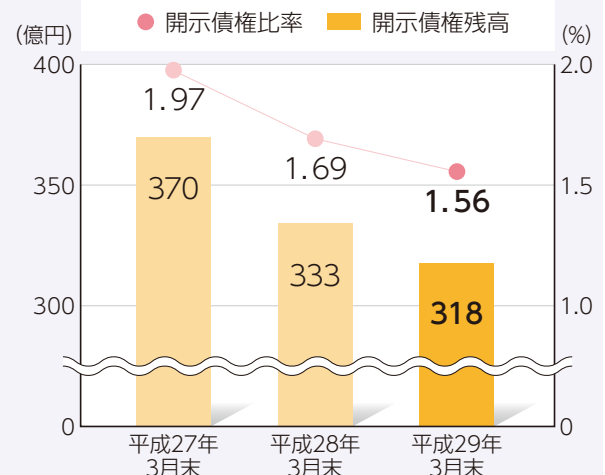
自己資本比率(バーゼルⅢ)

自己資本比率は、前期比0.12ポイント低下の8.52%となりました。なお、平成28年12月に実施しました公募増資により、自己資本は115億円増加しましたが、第四種優先株式の取得および消却に伴い、自己資本が90億円減少しております。

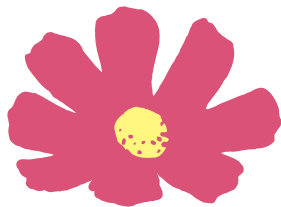


開示債権比率(金融再生法基準)

お取引先企業の課題解決に向けた支援の持続と、強固なりレーションを構築した結果、金融再生法基準の開示債権比率は、前期比0.13ポイント減少の1.56%、正常債権を除いた「開示債権」の当期末残高は、前期比14億円減少の318億円となりました。



おかげさまでちば興銀は、創立65周年



永年にわたるご愛顧に感謝の気持ちをこめて、
65周年記念定期預金の発売や
キャンペーンを実施しております！

65周年記念ロゴを制定



いってみようかな？
きいてみようかな？
ちば興銀！

65年分の感謝の気持ちをこめて…

「**創立65周年記念定期預金**
プレミアム65」発売

※現在、取扱いは終了いたしております。

「**ちば興銀**」は今年で65周年!!感謝の気持ちをこめて
資産運用セットプラン
「コスモスマネープラン」を改定

65周年特別金利は、平成29年2月1日～平成
29年9月29日まで適用されます。

ちば興銀コスモス劇場

親子deオペラ鑑賞デビュー「シンデレラ物語」開催

創立65周年を記念して、公益財団法人千葉県文化振興財団が主催する
「親子deオペラ鑑賞デビュー」事業を協賛し、千葉・東金・八千代での3会場
4公演をちば興銀コスモス劇場として開催いたしました。

※こちらの公演は、好評のうちに終了いたしました。ありがとうございました。



創立65周年「ちば興銀スポーツ振興私募債」

お取扱期間

平成29年6月～平成29年9月までの発行分

創立65周年を記念し、地域のスポーツ振興を通じて地方創生に寄与するため、「ちば興銀
スポーツ振興私募債」を期間限定で取扱いいたします。

本商品は、県内に拠点を置くスポーツ団体（「千葉ロッテマリーンズ」や「千葉ジェッツ」等）
とのコラボレーションにより、千葉県内の学校・諸団体へ観戦チケットや観戦グッズ、スポーツ
イベントの開催等を寄贈するものです。

中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組み状況 (地域密着型金融の推進)

企業理念 地域とともに お客さまのために「親切」の心で

この企業理念の実践こそが、地域密着型金融の実現そのものであると考えております。地域の中小企業・個人事業主、個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えし、円滑な資金供給に努めるとともに、地域の中小企業等に対する経営支援や地域経済の活性化に積極的に貢献し、地域金融機関としての責務を果たしてまいります。

1 中小企業の経営支援に関する取組み方針

当行は、地域の中小企業等お客さまの状況をきめ細かく把握し、関係する他の金融機関等と十分連携を図りながら、円滑な資金供給に努めるとともに、お借入条件の変更等のご相談へ適切に対応してまいります。特に、地域金融機関として地域経済の活性化および地域における金融の円滑化等に向け、「地域密着型金融推進に関する基本方針」「金融円滑化に関する基本方針」に基づき、コンサルティング機能の発揮を通じ、中小企業をはじめとするお客さまの経営改善等に向けた取組みを積極的に支援してまいります。

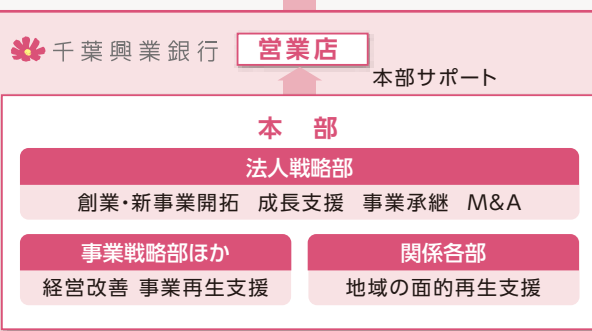
2 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当行は、中小企業等の経営の改善および地域の活性化に向け、本部と営業店との協働や、外部機関・専門家の活用・連携により、中小企業等のお客さまの抱える経営課題に対し、適切なコンサルティング機能を発揮するよう態勢を整備し、取り組んでおります。また、当行は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受けております。

お客さまの事業ステージ
ごとのニーズ

創業・新事業開拓支援 成長期における支援 経営改善・事業再生支援 事業承継支援

コンサルティング機能の発揮 (最適なソリューションの提供)



外部機関・専門家

- 千葉県、各市町村
- 中小企業再生支援協議会
- 地域経済活性化支援機構
- 千葉産業復興機構
- 中小企業支援ネットワーク
- 県内大学等研究機関
- 政府系金融機関
- 業務提携企業
- 経営コンサルタント
- 税理士・公認会計士
- 弁護士
- 中小企業診断士 ほか

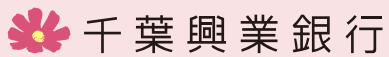
連携

地域や利用者に対する積極的な情報発信

	平成27年度末			平成28年度末		
	全本部 従業員数①	左記業務担当本部 従業員数②	②／①	全本部 従業員数①	左記業務担当本部 従業員数②	②／①
中小企業向け融資や本業支援を主に担当している本部従業員数、および、全本部従業員数に占める割合	374人	83人	22.2%	404人	101人	25.0%
取引先の本業支援に関連する外部人材の登用数	5人			8人		
取引先の本業支援に関連する出向者受入れ数	1人			2人		
	平成27年度実績			平成28年度実績		
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	12先			12先		

～コンサルティング考動による取り組み～

(1) コンサルティング企画・推進体制の強化



法人戦略部

ナレッジ企画室 コンサルティング・商品企画、地方創生

- コンサルティング企画担当を増員(データマッチング、M&A、ビジネスマッチング担当)
- 当行グループ内コンサルティング連携強化、みずほグループ活用強化、外部連携先充実とともに自前対応体制を強化

コンサルティング・チーム

- M&A、事業承継担当
- コンサルティング・ビジネスマッチング担当
- データマッチング担当
- 個社別PDCA担当

商品プロダクツ・チーム

- 特定商品開発
- コンサルタント支援室の専門アドバイザーチームと連携した農商工・産官学連携プロジェクト案件の進捗管理
- 地方創生デスク
- 地方創生への取り組みにおける事業性評価担当との連携

連携

コンサルタント支援室 営業店のコンサルティング考動サポート

- ハイスکیل案件、地域主柱先獲得のためのサポート
- 全18ブロックに対し、コンサルティングスキルの高い11名の「ブロック担当」を配置し、コンサルティング・バンクへの変革を主導

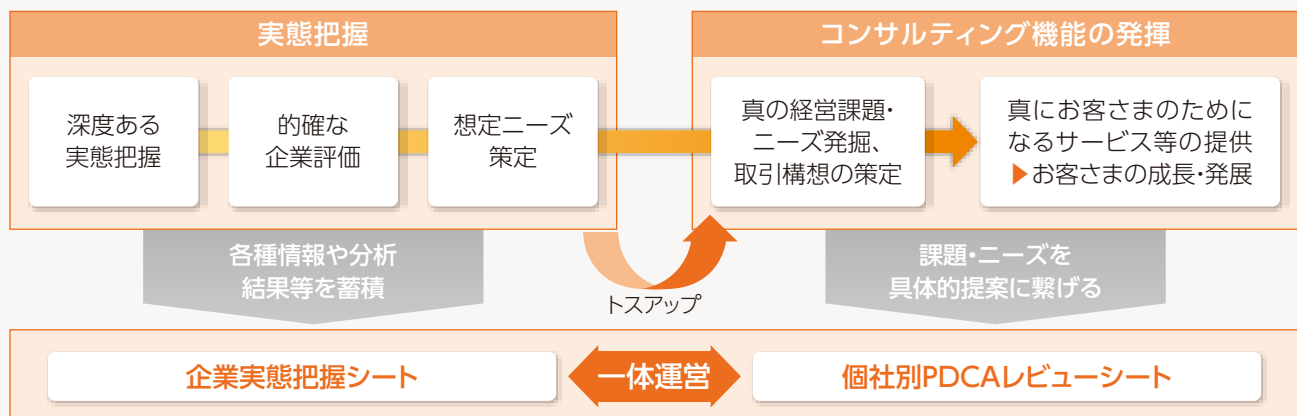
専門アドバイザーチーム

- 医療・介護、アグリフード、国際業務、地権者、不動産、M&A、事業承継、コンサルティング担当によるチーム
- コンサルティング営業の実践、営業店サポート
- 個社別PDCA支援

ブロック担当

- 各ブロックのリーディング店舗を拠点にコンサルティング営業を実践
- 支店の行動の変革を主導

(2) 事業性評価に基づく融資等



平成28年度取り組み実績

- コンサルティング考動の実践には、深度ある実態把握に基づき取引先企業の真のニーズを把握することが重要との認識より、本部の指導担当者3名による個別指導や各種研修、休日セミナー等を通じて実態把握力の強化に努めています。
- コンサルティング機能発揮のためのツールである、個社別PDCAを運営する「個社別PDCA担当」とコンサルティング考動から得た各種ニーズをマッチングする「データマッチング担当」を配置いたしました。

(3) 事業性評価への取組み

地域密着型金融の推進による地域経済や地元の産業・企業の発展への貢献に向け、財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、お取引先企業の事業内容や成長可能性等を適切に把握した上で(事業性評価)、これまで以上に、各種ニーズや経営課題に対する各種ソリューションを提供してまいります。

事業性評価にあたっては、お取引先企業の財務状況などの定量的な分析に加え、企業のビジネスモデル、商流、組織力、技術力といった定性的な分析を行い、経営課題やニーズの把握を行ってまいります。

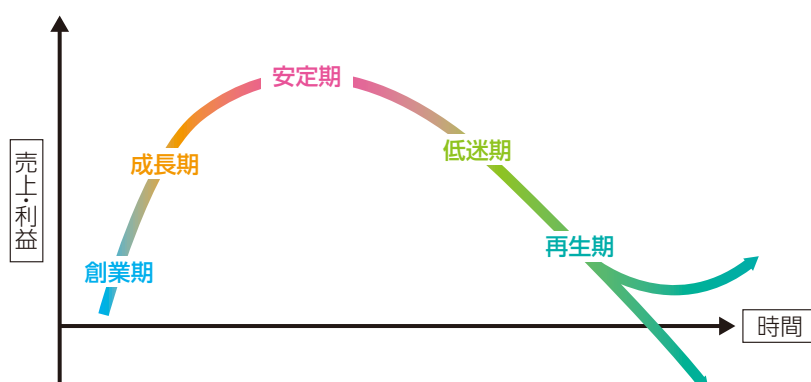
	平成27年度末		平成28年度末	
	先数	融資残高	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資	1,221先	3,663億円	1,645先	4,280億円
上記計数の全与信先に占める割合	10.1%	26.4%	13.5%	30.1%

(4) 経営者保証に関するガイドラインへの対応

経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を十分に踏まえ、経営者保証に依存しない融資の促進と、既存の保証契約の見直しに取り組んでおります。

	平成27年度実績	平成28年度実績
新規で無保証で融資した件数	1,378件	1,509件
保証契約を変更した件数	11件	2件
保証契約を解除した件数	3件	27件
経営者保証GL先比率(全与信先比)	5.8%	6.3%

3 中小企業の経営支援に関する取組み状況



全てのライフステージ企業へコンサルティングを提供します

【ライフステージ定義】

- 創業期** 創業・第二創業から5年まで
- 成長期** 売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
- 安定期** 売上高平均で直近2期が過去5期の80%~120%
- 低迷期** 売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 再生期** 貸付条件の変更や延滞がある期間

※上記、算出にあたり必要な情報の提供を受けている取引先のみ計量しております。

	平成28年度末					
	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
企業のライフステージ別の与信先数	8,529先	735先	984先	5,436先	309先	1,065先
年度末の融資残高	11,477億円	648億円	1,927億円	7,553億円	418億円	929億円

(1) 創業・新事業開拓をめざす企業に対する支援

平成28年度取組み実績

- クラウドファンディング運営会社READYFOR株式会社との提携(平成28年8月開始、平成28年11月提携)
- ものづくり補助金申請に係るご相談対応25件
- 「標準化活用支援パートナーシップ制度」への参加。「標準化」を活用した新市場の創造など、中小企業支援を強化(平成28年5月)
- ベンチャーカップ千葉審査会参加(平成28年9月)

創業 支援 先数 支 援 内容別		平成27年度実績					平成28年度実績				
		支援①	支援② (プロパー)	支援② (信用保証付)	支援③	支援④	支援①	支援② (プロパー)	支援② (信用保証付)	支援③	支援④
	①創業計画の策定支援 ②創業期の取引先への融資 (プロパーと信用保証付の区別) ③政府系金融機関や創業支援 機関の紹介 ④ベンチャー企業への助成金・ 融資・投資	33先	210先	265先	0先	2先	28先	231先	224先	0先	2先

創業支援 × 海外進出支援 × 事業性評価への取組み

「チャレンジ資金」を利用してベンチャー企業を支援！【平成29年3月】

千葉市中小企業資金融資制度「チャレンジ資金」を利用して、千葉市内のベンチャー企業に創業資金を支援いたしました。

中国福建省福州市のショッピングセンターへの出店と店舗運営および物流、各種決済の代行などの新事業で資金が活用されます。

本制度融資は、千葉県信用保証協会(以下、保証協会)の保証対象業種を営む場合に利用が可能で、千葉市から利子補給等の支援が得られます。当行は保証協会の企業サポート室と連携し、事業計画に基づき具現化のサポートを行うとともに、事業性評価を実施し、支援いたしました。



創業支援 × 医療・介護分野への支援 × 事業性評価への取組み

関節の再生医療専門クリニック開業をサポート！【平成29年4月】

クリニックの開業に際し当行は、医療分野に強みを持つ担当者を中心に、調剤薬局や工事業者の紹介、インバウンドの対応など多方面にわたりサポートを行いました。

あわせて当クリニックの事業性評価を日本政策金融公庫とともに実施し、創業資金を支援いたしました。

当行は、「医療経営士」の資格取得を積極的に推進しており、高度なコンサルティングスキルを持った行員が、医療事業者の皆さまからの各種ご相談に対応しております。

中小企業育成支援

千葉元気印企業大賞【平成29年3月】

第1回よりフジサンケイ ビジネスアイとの共催で、活力溢れる経営で時代を先取りする中小企業・ベンチャー企業を広く表彰し、地域企業の発展を支援しております。



(2) 成長段階にある企業に対する支援

平成28年度取組み実績

- 商工中金上野支店、日本政策金融公庫と連携し、医薬品原料事業の本格参入に向けた新工場建設資金として高級アルコール工業株式会社へ協調融資実行(平成28年6月)
- 千葉県よろず支援拠点との共催セミナーを4回開催
- 平成28年度海外ビジネス戦略推進支援事業(中小機構)の補助金への申請サポートを実施(平成28年5月)
- 昭和リース株式会社と業務提携による、「ABL動産担保融資(昭和リース株式会社保証付)」商品の取扱いを開始(平成29年2月)
- 株式会社日本人材機構と業務提携契約を締結し、経営幹部人材の紹介体制を強化(平成29年3月)
- 食品事業者、農業者向けに安全衛生管理体制向上支援強化のため、株式会社レジェンド・アプリケーションズと提携(平成29年3月)

	平成27年度実績			平成28年度実績		
	全取引先①	コンサル先数②	②/①	全取引先①	コンサル先数②	②/①
全取引先のうち、コンサル提案を行っている先の割合(企業単体ベース)	12,553先	1,302先	10.4%	12,510先	1,537先	12.3%

※全取引先とは、与信先と与信のないコンサル提案先の合計

専門外部機関との連携

「標準化活用支援パートナーシップ制度」への参加！【平成28年5月】

当行は「標準化活用支援パートナーシップ制度^{*1}」におけるパートナー機関となりました。

パートナー機関となることで、当行のお取引先は標準化活用に関する専門的な支援を受けやすくなります。また、当行による経営支援と、本制度の標準化活用支援が一体的・相互補完的に受けられることで、標準化を活用した経営戦略が立てやすくなり、お取引先企業にとって、事業拡大・競争力強化が図れます。

※1 「標準化活用支援パートナーシップ制度」

本制度は、経済産業省が制度設計し、一般財団法人日本規格協会(以下、JSA)が事務局となっています。自治体・産業振興機関、地域金融機関、大学・公的研究機関等とJSAが連携し、標準化を通じて、中堅・中小企業等の優れた技術・製品の国内外におけるマーケティングを支援する制度です。

県内
金融機関
初!

ビジネスマッチング × インバウンド対応

業務提携による「外貨決済・両替支援サービス」の提供開始【平成28年7月】

県内企業における訪日外国人観光客の獲得強化のための解決策のひとつとして、当行は、アグリーティブ株式会社との間で「外貨決済・両替支援サービス『G Pay』の顧客紹介に係るビジネスマッチング契約」を締結いたしました。

『G Pay』は、専用端末の設置と外貨決済・両替業務が一体となったサービスです。一般的な自動両替機と比べてコンパクトでありながら、ドル・ユーロのほか近年増加傾向にあるアジア圏からの観光客にもご利用いただけるよう、9通貨^{*2}に対応しております。

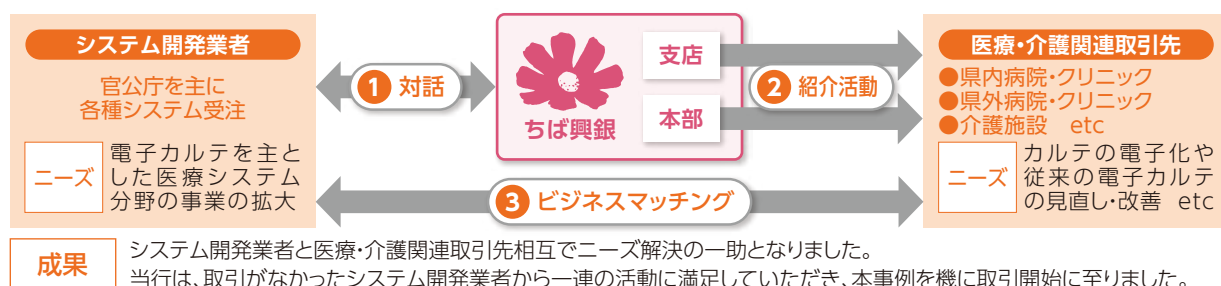
※2 9通貨 米ドル・ユーロ・中国元・台湾ドル・香港ドル・韓国ウォン・タイバーツ・豪ドル・シンガポールドル



国内
金融機関
初!

ビジネスマッチング × 販路拡大 × 医療 × ITニーズ × 新規開拓

未取引先と当行お取引先のニーズマッチング事例紹介



海外進出支援

「平成28年度海外ビジネス戦略推進支援事業」(中小機構)2案件が採択【平成28年8月】

「海外展開・事業承継等に係る業務連携・協力に関する覚書」*3の締結に基づく取組みとして、県内企業の海外事業計画策定などの申請サポートを行いました。これにより、独立行政法人中小企業基盤整備機構(中小機構)より公募された「平成28年度海外ビジネス戦略推進支援事業」で、2案件が採択されました。

※3 「海外展開・事業承継等に係る業務連携・協力に関する覚書」とは、中小企業基盤整備機構、千葉県信用保証協会、県内に本店を置く全ての金融機関の3者による連携であり、全国初の取組みとなります。

海外進出支援

アジア進出相談に回答するスポット動画配信サービス、提供開始！【平成29年1月】

国内金融機関初！

お取引先の海外進出支援サービスとして平成27年8月より導入したPRO.ch(プロチャンネル)の新機能である「スポット動画配信サービス」を、国内金融機関として初めて提供いたしました。

お取引先企業からのさまざまな海外進出相談に対し、動画で回答することを実現した、新しい形の海外進出サービスです。

イメージ図

STEP 1 相談

To : ちば興銀海外進出相談窓口
件名: 台湾進出を検討中
本文: 飲食店を営んでいます。台湾進出を検討中です。
台湾進出において規制はありますか?

STEP 2 動画のURLを貼ってメール返信

To : 相談者
件名: Re:台湾進出を検討中
本文: 台湾の外資規制のわかりやすい動画があるので、まずはこの動画をご覧ください。
URL: <https://www.●●●●●>

STEP 3 動画を閲覧

解決

海外進出支援

お取引先の海外進出に伴い、
現地での資金調達を支援！【平成29年6月】

平成28年12月に締結した芙蓉総合リース株式会社との海外ファイナンスの取組みに関する業務連携に基づき、お取引先の米国現地法人に対し、債務保証を行いました。

これにより、お取引先では米国市場でのレンタカー事業を展開していく予定です。

スキーム図



※スタンバイ・クレジット(Stand-by Letter of Credit)とは、債務保証などのために発行依頼人の委任と指図に基づいて、銀行が支払いを保証する取消不能信用状のことです。

海外ネットワーク

外部機関との連携等により、海外の投資環境に関する情報提供、海外事業展開や販路拡大を検討している企業の皆さまに向けて、専門家やコンサルタントの紹介、ビジネスセミナー等を開催しております。また、海外事業展開のためのご融資や債務保証などのご相談にも応じております。



海外提携銀行

BDOユニバンク(フィリピン)、
ベトナムバンク(ベトナム)、
インドステイトバンク(インド)、
中国工商銀行(中国)

提携先ネットワーク

フォーバル	ベトナム、インドネシア、ミャンマー、カンボジア
プロネクサス	台湾、タイ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、中国、ベトナム
芙蓉総合リース	中国、香港、シンガポール、米国、カナダ
日本エマージェンシーアシスタンス	米国、イギリス、シンガポール、タイ、フランス、中国、バングラデシュ

(3) 経営改善・事業再生が必要な企業に対する支援

平成28年度取組み実績

■経営改善・事業再生等に対する取組み

- 公認会計士や税理士等の外部専門家の他、中小企業再生支援協議会を活用した経営改善計画策定件数…72件
- 事業再生支援(抜本策支援)…DDS2件、50百万円
- 地域経済活性化支援機構活用…1件

■行員のスキルアップに対する取組み

- 営業店行員に対しては、都度本部行員から帯同訪問等を通じたOJTを実施
また、集合研修を人事部と協働で実施
- 本部行員に対しては、コンサルティング業務のノウハウ習得を目的に「株式会社リサ・パートナーズ」へ行員1名を派遣(派遣期間1年)。この取組みは継続的に実施予定、平成29年度も行員1名を派遣
また、地銀協主催の集合研修に行員を派遣
- 行内研修として「企業支援力育成基礎研修会(34名参加)」「経営改善計画策定研修会(14名参加)」を開催
- 外部研修として「企業再生実務講座」「事業性評価研究講座」にそれぞれ行員1名を派遣

	平成27年度末				平成28年度末			
	条件変更 総数	好調先	順調先	不調先	条件変更 総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る 経営改善計画の進捗状況	835先	51先	96先	688先	849先	39先	90先	720先

※計画未策定先は不調先にカウントしています

	実抜計画策定先数	実抜計画策定先数
事業再生支援先における 実抜計画策定先数	101先	124先

	REVIC	中小企業再生支援協議会	REVIC	中小企業再生支援協議会
REVIC、中小企業再生支援協議会 の利用先数	1先	4先	1先	3先

経営改善 × 事業性評価

当行単独金融機関による経営サポート支援事例



《お取引先A社の課題・問題点》

過去の投資の失敗とその損失穴埋めのため、グループ会社から融通した借入金弁済に窮していたがメイン行なく当社単独で公的機関等に支援要請するも採り上げてもらえず、改善が進まなかった。

《資金の流れ図》



取組み

- ・金融取引正常化に向け、経営改善計画を策定
- ・金融支援
- ・外部コンサルによる財務デューデリジェンス
- ・経営アドバイス etc

事業性評価 ポイント

- ①中核事業は競合他社が少なく、ノウハウの蓄積による競争力を有していること。
- ②一定のリストラを行うことで収益力の改善が期待できそうであること。
- ③経営者・後継者ともに経営改善意欲が高いこと。

成果

- ・お取引先は、金融機関との弁済交渉負担が消滅し、本業に専念できる環境となりました。
- ・当行においても、与信シェア2%程度の低位であるお取引先に対し本件を機に全額肩代わり、事業計画の実現性が高い本お取引先と信頼関係を築き本業支援を行うことができました。

(4) 事業承継が必要な企業に対する支援

平成28年度取組み実績

- 事業承継・相続分野の取組み強化を目的に信託代理店業務として、株式会社朝日信託の「個人信託」の取扱いを開始(平成28年9月)
- 事業承継解決策のひとつであるM&Aへの取組み強化を目的に株式会社日本経営エスディサポートとの業務提携を開始(平成28年9月)
- 事業承継・人材育成支援強化を目的とし、日本プライベートエクイティ株式会社との業務提携を開始(平成28年5月)
- 業務提携先の株式会社日本M&Aセンターの支援により、M&A案件7件成約
- 事業承継・M&Aセミナーを開催(5会場・のべ321名参加)
- 事業承継・M&Aのハイスキルな資格となる「M&Aシニアエキスパート」資格保有者23名

	平成27年度実績	平成28年度実績
事業承継支援先数	81先	205先
M&A支援先数	75先	133先

次世代経営者育成支援

ちば興銀「経営塾」

ちば興銀「経営塾」は後継経営者育成支援の取組みのひとつとして、平成16年9月に設立されました。

幅広い視点で経営を捉えていただくための視察会やセミナーを定期的に行い、海外視察研修なども実施しております。

平成29年5月には第7期生が活動を開始いたしました。



事業継続支援

「地域貢献大賞」×「バンカーオブザイヤー」W受賞！【平成29年5月】

当行は、地元企業の事業承継・事業拡大に対する課題解決策のひとつとして「M&Aコンサルティング業務」の強化を掲げ、本部内に専門チームを配置し、対策のご提案を積極的に行いました。

こうした取組みにより、株式会社日本M&Aセンターの、「第五回バンクオブザイヤー表彰式」において、関東地区で最も優れた実績を挙げたとして「地域貢献大賞」を受賞いたしました。

また、昨年度最も活躍した担当者ならびにその担当者を輩出した銀行1行が選ばれる「バンカーオブザイヤー」においても、全国トップクラスの実績が評価され、当行行員が表彰対象となり、W受賞しました。

「バンクオブザイヤー表彰式」における受賞は、3年連続3回目です。



4 地域の活性化に関する取り組み状況

「地方創生」推進・地域活性化への取り組み

ちば興銀は、「地方創生」の推進および地域活性化に積極的に関与し、千葉県のさらなる発展に寄与してまいります。

官 × ちば興銀

地域発展・活性化支援に関する相互連携協定を締結

市川市 流山市 東金市
【平成28年4月】 【平成28年5月】 【平成28年11月】



流山市長（左）と
青柳頭取（右）

産 × 学 × ちば興銀

「千産千商2016 in 聖徳祭」開催 【平成28年11月】

今回で7回目となる聖徳
大学短期大学部との産学
連携協定に基づく活動の
ひとつで、今回はお取引先
企業のマッシュルームを使用
した弁当を開発・販売
出張道の駅として、南房
総市「和田浦WA・O!」と
鋸南町「保田小」が出演



産 × 学 × ちば興銀

「國學院大学ホーム カミングデー院友会支部 物産展」に協力 【平成28年10月】

いすみ市、勝浦市、鴨川市
や内房地域の名産品と小湊
鐵道やいすみ鉄道のグッズ
などを出展
観光案内やふるさと納税
のパフレットも配置し、
情報を発信



産 × 官 × ちば興銀

県内初の 車中泊専用駐車場 「RVパーク」整備に協力 【平成28年7月】



南房総市に事業提案を行い、市は国の地方創生
加速化交付金を利用して駐車場を整備
日本RV協会から県内初の「RVパーク」に認定

学 × ちば興銀

亀田医療大学と 「相互協力連携に 関する協定書」を締結 【平成28年9月】

各々が有する情報や
ノウハウ等を用いて地域
社会の発展に貢献



これまでに地域発展・活性化支援に関する相互連携協定を
締結している市・町・商工会議所等

産 産業界 官 自治体 学 教育機関

	平成27年度末		平成28年度末	
	地元	地元外	地元	地元外
全取引先数	12,553先		12,510先	
地域別の取引先数	11,325先	1,228先	11,331先	1,179先
メイン先数	4,425先	252先	4,347先	230先

※地元は千葉県と東京東部に本社のあるお取引先としております。

アグリ・フードビジネスへの支援

千葉県の特産品「落花生」で農業を再生、商品化

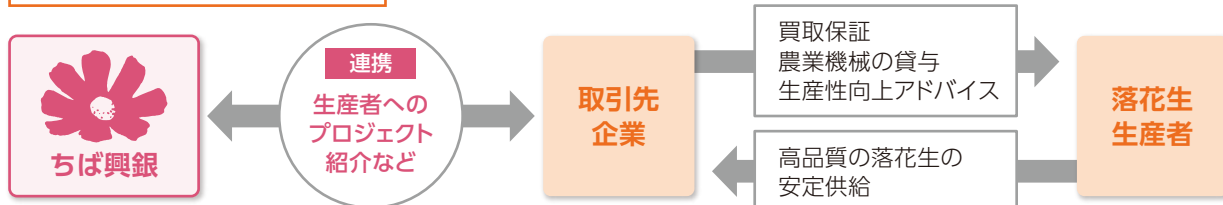
千葉県産落花生の生産拡大と品質向上を通して、農業の再生を行うため、取引先企業と当行の「アグリ・フードビジネス担当」の専門チームが連携して「落花生の契約栽培プロジェクト」を開始しました。市原市や千葉市などの生産者と契約し、当初計画した落花生収穫量40トン进行達成いたしました。

本プロジェクトも2年目となり、参加する生産者も増加しております。

また、地元パティシエの協力を得て、千葉県産落花生を使った第1弾商品の開発、販路拡大もサポートいたしました。



落花生の契約栽培プロジェクト 概要図



落花生の契約栽培プロジェクトとは

千葉県産落花生の生産量拡大および品質向上を目的に、当行お取引先企業が保有する製造・流通・販売網を活かし、適正相場による買取保証を行うほか、生産に必要な収穫機械などの作業機械を生産者に貸与、品質向上へのアドバイスの実施などを行うことが特徴となっております。

ダイバーシティ推進に向けた取組み

当行は、ダイバーシティの取組みを推進しております。これからも、誰もが理解し合い、納得できる働き方を実践し、多様な人材が能力を発揮できる環境づくりに努めてまいります。

女性の活躍推進

女性活躍推進法認定マーク「えるぼし」を取得！【平成28年4月】

厚生労働大臣より、女性活躍推進法に基づく、認定マーク（愛称「えるぼし」）を取得いたしました。

当行は、同法が定める5つの評価項目すべての基準を満たしていることから、最も高い評価である「3段階目」の認定を千葉県で初めて取得しております。



パートタイム労働者の活躍推進

「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」優良賞を受賞！【平成28年12月】

厚生労働省から、平成28年度「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」において「優良賞（雇用均等・児童家庭局長優良賞）」を受賞いたしました。

本表彰制度は、厚生労働省が平成27年度に創設したもので、他の模範となるパートタイム労働者の活躍促進に取り組んでいる企業などを表彰し、これを周知することで、企業の取組みを促進することを目的としています。



ワーク・ライフ・バランスへの取組み

「パパ・ママ・スマイルセミナー」の開催【平成29年5月】

「ワーク・ライフ・バランスへの取組み」の一環として、当行行員であるパパ・ママとその配偶者、結婚・出産を控えている方などを対象とした「パパ・ママ・スマイルセミナー」を従業員組合と共同で開催いたしました。

当行の育児関連諸制度等について理解し、不安や悩みを解消する機会として行ったもので、当日は計56人が参加し、育児休業経験者との情報交換会なども行われました。



地域のお客さまのコンサルティング・バンクとして

ちば興銀は、地域のお客さまのコンサルティング・バンクとして、皆さまのお役に立つ情報を発信し続けてまいります。

ちば興銀ネットワーク

ちば興銀は当行グループ内のコンサルティング連携強化、みずほグループを含む外部連携先の充実による幅広いネットワークを活かして、お客さまの多様なニーズにお応えし、多面的な金融サービスのご提供に努めております。



「資産運用セミナー」を開催！

外部専門家等との連携セミナー

ちば興銀では、資産運用をお考えのお客さまのニーズにお応えして、専門家をお招きし、下記セミナーを無料で開催いたしました。資産運用以外にも、外部専門家を講師としたさまざまなセミナーを、各地で開催しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

開催年月	開催場所	セミナー内容	講師
平成29年4月 5月	船橋 千葉	「投資の楽しさと日本株の魅力」	レオス・キャピタルワークス株式会社 取締役 運用本部長 湯浅 光裕氏

ちば興銀各店開催のセミナー

ちば興銀各店において支店長自らが講師となり、最新の国内外の経済動向やマーケット環境についてご説明する「資産運用セミナー」を開催いたしました。

「年金相談会」・「休日お客さま相談会」

ちば興銀各店にて「年金相談会」・「休日お客さま相談会」を開催しております。

「年金相談会」(相談無料・予約制)

公的年金のお受け取り等に関するご質問に、外部の社会保険労務士が個別相談でお応えいたします。

料金は無料で、ご予約はお電話・またはインターネットで受け付けております。

「休日お客さま相談会」(相談無料)

「平日は忙しくて銀行にいけない」というお客さまの声にお応えして、休日に住宅ローンなどの各種ローンや資産運用のご相談を承っております。

ちば興銀とお取引のない方もお気軽にご相談いただけます。

「年金相談会」・「休日お客さま相談会」は、いずれも当行ホームページからご予約が可能です。

お近くのちば興銀各店で、ご来店をお待ちしております。

利便性向上に向けた新しいサービスの提供

当行は革新的な技術によるシステムを構築し、お客さまにとってより便利で使いやすい新しい金融サービスのご提供に努めてまいります。

「投資信託ポートフォリオ分析サービス」機能を導入！【平成28年11月】

保有資産の現状分析と見直しシミュレーション機能をタブレット端末等の当行システムに導入いたしました。

本機能により、お客さまが保有する投資信託ポートフォリオの分析結果をタブレット端末画面上などに表示できるようになりました。

またシミュレーション機能によって、お客さまにとって、より適したファンドの絞り込みが可能となり、スピーディーな情報提供と、視覚的でわかりやすいご提案を行ってまいります。



成田支店内に海外発行カード対応ATMを導入！【平成29年3月】

海外から訪れるお客さまへの新たなサービスとして、株式会社セブン銀行と共同で「海外発行カード対応ATM」を成田支店内に設置いたしました。

海外で発行されたクレジットカードやキャッシュカードで直接、日本円を引き出すことができるほか、当行をはじめ全国の国内金融機関およびクレジット会社が発行するカードもご利用できます。

海外発行カード対応ATM概要

取扱ブランド	VISA (PLUS含む)、Mastercard (Maestro・Cirrus含む)、中国銀聯、American Express、JCB、Discover、Diners Club
取扱可能な取引	・海外で発行された上記取扱ブランドのクレジットカード・キャッシュカードによる日本円の引き出し・残高照会 ・当行を含む国内金融機関・クレジットカード会社が発行するカードにおける各種取引
利用時間	6:00～23:00
画面表示言語	日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語、マレーシア語、インドネシア語、ベトナム語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語

ブロックチェーン関連技術を活用した「内外為替一元化コンソーシアム」へ参加！【平成29年4月】

SBIホールディングス株式会社およびSBI Ripple Asia株式会社が事務局を務める「内外為替一元化コンソーシアム」に参加いたしました。

本コンソーシアムは、内国為替と外国為替を一元化した24時間リアルタイムでの送金インフラ構築をめざし、平成28年10月に42行で発足しました。参加金融機関数は平成29年5月19日現在、59行となっております。

ブロックチェーン関連技術(分散台帳技術)は、Fintech^(※)における革新的な中核技術であり、金融機関システムの安定性向上や、柔軟で効率的なシステム構築の実現が期待されています。

本コンソーシアムへの参加により、ブロックチェーン関連技術を活用した新たな送金・決済サービスの検討を重ねてまいります。

※Fintech(フィンテック)…「金融(Financial)」と「技術(Technology)」を組み合わせた造語で、金融とIT(情報技術)を融合した新サービスや金融商品

さらに快適で機能的な店舗へ

快適で機能的な店舗をめざし、店舗のリニューアル・新築移転等をすすめてまいります。

梅郷支店・リニューアル 【平成29年2月】

新店舗には、店内ATM全台に指静脈認証機能と、目の不自由なお客さまに配慮したハンドセットを備えました。

また、車いすや小さなお子さま連れのお客さまでも安心してご利用いただけるよう広く快適なロビーと、ゆっくりとご相談いただけるローカウンター4席をご用意いたしました。

これまで以上に、多くのお客さまにご利用いただきやすい店舗となりました。



本店営業部・リニューアル 【平成29年6月】

本店営業部がリニューアル・オープンいたしました。

新店舗には、商談ブースを4つ新設したほか、明るく開放的なロビーの一部には展示スペースを設けました。常設展示では「お金の歴史がわかる金融資料」をご覧ください。また、スポット展示コーナーでは、千葉県や地元千葉市にまつわる多種多様な展示を行っていく予定です。



おおたかの森支店・新築移転 【平成29年6月】

新店舗は、移転によりロードサイド型店舗として生まれ変わりました。

お子さま連れのお客さまにもゆっくりとご相談いただけるようキッズスペースや多目的トイレを設置いたしました。

365日、夜9時まで利用可能な「全自動貸金庫」200ケースを設置しております。



キッズスペース

ライフステージに応じた商品サービスのご案内

20歳代



就職

はじめてのお取引に

▶ 総合口座

「ためる」「つかう」「かきる」
3つの機能を1冊の通帳に。
「千葉ロッテマリーンズ」
デザインの通帳があるの
は、ちば興銀だけ！



▶ キャッシュカード

ちば興銀のキャッシュカードは、当行本支店の
ATMはもちろん、全国の金融機関・コンビニエンス
ストアでご利用可能。

しかも、下記の提携金融機関のATMなら、平日
8:45～18:00までATM利用手数料が無料！

提携金融機関

●みずほ銀行 ●イオン銀行

横浜銀行、東京都民銀行、常陽銀行、筑波銀行、
山梨中央銀行、武蔵野銀行、銚子信用金庫、
館山信用金庫

土日祝日、24時間利用できるのが、コンビニATM。
ちば興銀のキャッシュカードは、



セブン銀行
ATM



ローソン
ATM



イーネット (E-net)
ATM

でご利用可能です。

▶ 「コスモスクラブ」

コスモスクラブをご存知
ですか？

ちば興銀を給与や光熱費
の振込口座に指定したり、定期
預金を開設するなど、お取引
が増えるごとに、ポイントが
付与され、ポイントに応じた
さまざまな特典が受けられる
ようになります。

コスモスクラブ第1ステージ
の場合なら、月2回までATM
利用手数料が無料になります。



30歳代



結婚・出産

将来にそなえた資産形成に

▶ 連生ガン保障付住宅ローン 「パートネイド」

ガンのリスクに、夫婦で備える住宅ローン。
ご夫婦のどちらかに万一のことがあった
場合はもちろん、ガンと診断された場合に
も、住宅ローン残高が0円に！



▶ 「ガン保障付住宅ローン」

金利はそのまま、ガン保障に特化する
住宅ローンなら、コレ！

平成28年6月、さらに2つの保障を追加！



▶ 「ハートフルプレミア」

安心の保障付住宅ローンも2つの保障
追加で、さらに安心をプラス！



▶ 「ちば興銀」おまとめフリーローン

ご返済日や口座を一本化、トータルの支払の
軽減が図れます。さらに、もしもの時に備えた安心
の「ガン保障付プラン」もあります。

▶ ATMチャネルナビゲーション

それぞれのお客さまに応じた商品・サービスを
システムが選択し、ATMご利用中のお客さまへ
ご案内いたします。

▶ 「ちば興銀」宝くじサービス

購入代金はその場で口座から自動で引落します。
また、ちば興銀が当せん調査を行い、当せんされた
場合、当せん金をお客さまの口座にお振り込みいた
します。



当行は、「地域の お客さまの ベスト・コンサルタント」でありたいと考えます。就職・結婚・お子さまの誕生・マイホームの取得・退職後と、お客さまのライフステージにお応えする商品・サービスを提供してまいります。

40歳代

50歳代

60歳代

70歳代

80歳代



マイホーム取得・ お子さまの教育

夢の実現のために

▶ 積立式定期預金「マイドリーム」

コツコツ確実にお金が貯まる積立式定期預金「マイドリーム」。3つの積立方式を自由に組み合わせてご利用いただけます。



▶ ちば興銀の投資信託

資産運用をお考えなら、ちば興銀の投資信託。当行ホームページでは気になるファンドを検索・登録しておくことが可能です。ぜひご利用ください。



▶ ジュニアNISA

20歳未満のお子さま、お孫さまの将来に向けた投資を行い、非課税でお金を育てる制度です。

▶ 〈ちば興銀〉たよれるローン セレクト

ちば興銀なら、マイカー・教育・リフォーム・フリーローンで「ガン保障付プラン」をご選択いただけます。

▶ 休日お客さま相談会・年金相談会

ちば興銀では、定期的に休日お客さま相談会・年金相談会を開催しております。思い立ったらいつでもご相談予約を！



セカンド ライフ

ゆとりある生活のために



▶ ちば興銀の「コスモマネープラン」

退職後のマネープランはじっくり考えたい。でも普通預金のままではもったいない…。そんな方におすすめのプランです。

▶ リバースモーゲージ

愛着のある自宅に住み続けながら、ゆとりあるセカンドライフのためにご自宅を活用できるのがリバースモーゲージです。



▶ 〈ちば興銀〉結婚・子育て資金 一括贈与専用普通預金

ご家族の未来を応援します。「結婚・子育て資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」に対応！

▶ 遺言信託・遺産整理業務

遺言は愛する人への思いやり。ご相談への心配に備え、複雑で面倒なお手続きをサポートいたします。

▶ ちば興銀マリーンズ応援団定期2017 (お取扱期間:平成29年4月4日～平成29年8月31日)

ちば興銀は今年も千葉ロッテマリーンズを応援します！マリーンズの戦績によりお預入れ定期預金の金利をプラス！さらに抽選で特別観覧席へのご招待など素敵なプレゼントがいっぱい！



▶ オルカ鴨川FC応援定期預金 (お取扱期間:平成29年4月3日～平成29年9月29日)

先着500名さまに「オリジナルマグネットステッカー」をプレゼント！さらに抽選で選手直筆サイン入りボールなどが当たる！

ちば興銀はオルカ鴨川FCを応援するとともに、鴨川をはじめとした南房総地域の活性化に寄与してまいります。



CSRの取組み～地域社会・地域経済への貢献～

社会奉仕活動

地域の各種ボランティア活動や、
寄付・募金活動などに積極的に取り組んでおります。



自転車用反射器
(サイクルリフレクター)の贈呈

「コスモス交通安全協力会」(千葉日報社と当行の共同設立)より、県内新中学生にサイクルリフレクターを30,000個贈呈
23年間で延べ286,400個贈呈



「ちばアクアライン
マラソン2016」に協賛

「ちばアクアラインマラソン2016」にオフィシャルスポンサーとして協賛
当行行員、スタッフ106名がボランティアスタッフとして参加、大会運営をサポート



「小さな親切」運動の
推進

全国的組織「小さな親切」運動の千葉県本部として活動
熊本地震における被災者支援のための募金活動等を実施

金融教育活動

地域経済の将来を担う児童や学生達の金融教育に携わり、
普及活動に取り組んでまいります。



「エコノミクス甲子園」
千葉大会

金融知力普及協会が主催する全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の千葉大会(当行と千葉銀行の共催)を開催



夏休み体験隊
「サマーキッズスクール2016」

県内の小学5、6年生を対象に10回目となる金融教育・しごと体験イベントを開催

ちば興銀は、地域とともに歩む銀行として、これからもさまざまな活動を通して地域社会・地域経済へ貢献してまいります。

環境への取り組み



環境の保全と美化に努め、千葉県の豊かな自然環境を
未来に引き継いでいくための活動を行っております。



ちば興銀の森

匝瑳市新堀海岸県有林の再生をめざして、5年間で5,000本の植栽や草刈による海岸保安林再生活動を展開
平成29年度新入行員97名が、青柳頭取とともに1,000本のクロマツ・マツキ・トベラの植栽を行い、これまでに計4,000本の植栽を実施



環境美化活動

春の県下一斉ゴミゼロ運動に行員・スタッフおよびその家族(参加総数約1,000名)がボランティア参加
また「国道をきれいにする会」では、毎月沿道の清掃を実施

文化・スポーツ活動



地域の芸術・文化の発展とスポーツ振興のため、長年にわたり、
さまざまなイベントを協賛・開催しております。



ちば興銀
コスモスセミナー

第19回は、「千葉氏ゆかりの仏教美術」をテーマに無料公開講座を開催



千葉興業銀行杯
親善ゲートボール大会

青葉の森スポーツプラザ陸上競技場で開催
千葉県ゲートボール連盟との共催により、27年連続で開催



ちば興銀
コスモスコンサート

そごう千葉店前JR連結口広場にて、ミニコンサートを24年間連続で開催

コーポレート・ガバナンスについて

基本的な考え方

当行におけるコーポレート・ガバナンスとは、株主をはじめ顧客、役職員、地域社会等のステークホルダーの立場を踏まえた上で、当行が透明・公正かつ迅速・果断な意思決定を行うための仕組みを意味しております。

当行の基本的価値観である企業理念「地域とともにお客さまのために『親切』の心で」の実践に向けて、実効的なコーポレート・ガバナンスの実現が必要不可欠であるとの認識に基づき、コーポレート・ガバナンスの強化および充実を最重要経営課題の一つに位置付けております。

業務執行、内部監査等に係る体制

当行は、監査役会設置会社の形態を採用しており、機関として株主総会、取締役会、監査役会、会計監査人を置いております。

経営の最高意思決定機関および監督機関である取締役会は、取締役会規程等に基づき、経営方針等の決定を行うとともに、業務の執行状況の報告を受け、その遂行状況の監督を行っております。取締役会は6名の取締役により構成され、うち2名の社外取締役を選任しております。また、取締役会の下部組織として、経営会議を設置し、取締役会の権限の一部を委譲することに

より、経営の効率化、執行のスピードアップを図っております。さらに、取締役会の諮問機関としてガバナンス委員会およびコンプライアンス委員会を設置しております。ガバナンス委員会については社外役員を中心に構成され、取締役および監査役等の役員の指名および選任並びに報酬に関する事項等について、公正・客観的な視点で委員会の機能を最大限発揮する仕組みを構築しており、取締役会の実効性向上、ひいては当行の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図っております。

監査役会

監査役会は、4名の監査役により構成され、うち2名の社外監査役を選任しております。監査役は、監査役監査基準に則って、取締役が行う意思決定状況、法令等遵守、リスク管理、企業情報開示などを含む内部統制システムの構築・運用状況等の監査を行っております。

会計監査人

会計監査人は、新日本有限責任監査法人であります。

内部監査

内部監査について、監査部の業務監査担当が本部・営業店および関連会社の内部管理態勢（コンプライアンス態勢・リスク管理態勢を含む）等の、適切性および有効性の検証、問題点の改善方法の提言を行っております。また、資産監査室が自己査定・信用格付、償却・引き当ての正確性および適切性並びに与信管理状況の検証を行っております。

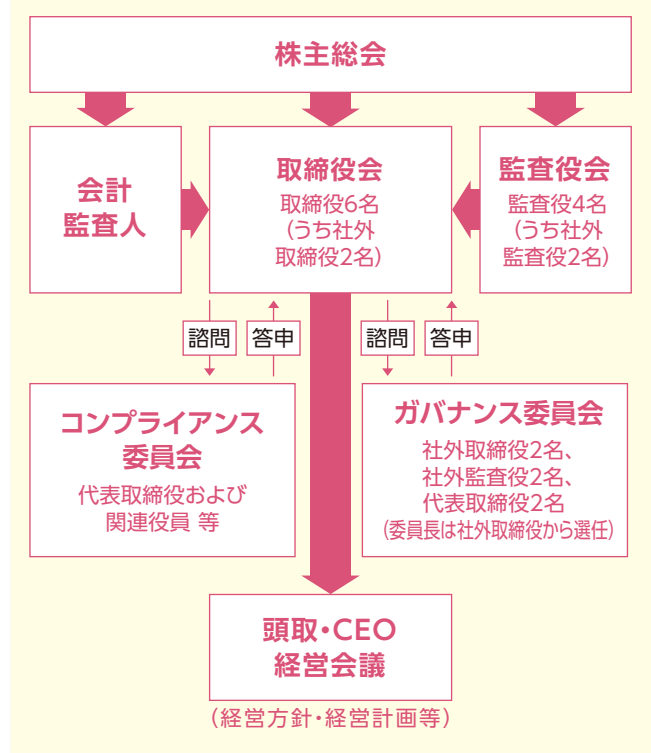
社外監査役・社外取締役

当行は、社外監査役を含めた監査役による監査体制が経営監視機能として有効であると判断し、監査役設置会社の形態を採用しております。

なお、監査役4名中2名は大企業の経営者としての経験と見識を有する社外監査役を選任しており、適法性の監査に加え、取締役会における決定や業務執行にあたり、その経験や見識に基づいたアドバイスを受けることができる状況にあります。

また、取締役の業務執行に対する監督機能の強化を図り、経営の透明性をさらに向上させるとともに、社外有識者の知見を経営に活かすことを目的として、社外取締役を選任しております。

当行のコーポレート・ガバナンス体制



内部統制システムに関する基本的な考え方およびその整備状況

当行は、会社法に基づき内部統制システム構築の基本方針を定め、体制整備を図っております。

業務の適正を確保する体制

当行は、取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合し、当行グループにおける業務の適正を確保するため、以下の11項目の体制整備を図っております。

(1) 当行の取締役・使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- ・代表取締役を委員長とするコンプライアンス委員会を設置し、全行横断的なコンプライアンス態勢の整備および問題点の把握に努めております。
- ・コンプライアンスの基本方針、コンプライアンスの基本方針細則、コンプライアンス統括部署を定めコンプライアンスの推進を行っております。
- ・部署ごとにコンプライアンス管理者を設置し、コンプライアンスの遵守状況のチェックを実施しております。
- ・コンプライアンス活動の指針となるコンプライアンスマニュアルを整備するとともに、コンプライアンスプログラムを定め、コンプライアンス活動を具体的に実施しております。
- ・取締役会は、コンプライアンスに関する事項等の業務執行状況について定期的に報告を受けることにより、取締役等の業務執行を適切に監督しております。
- ・反社会的勢力への対応については、コンプライアンスの一環と位置づけ、統括部署をリスク統括部と定めるとともに、千葉興業銀行行動憲章、コンプライアンスマニュアル等の規程を制定し、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは断固として対決し、関係遮断を徹底しております。
- ・業務部門から独立した内部監査部門を監査部と定め、財務報告の信頼性を含む内部管理態勢の適切性および有効性を検証しております。
- ・法令等に違反する行為の早期発見および是正を目的として、内部通報制度「コンプライアンス・ホットライン」を設置しております。

(2) 当行の取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制

- ・情報セキュリティポリシー等の情報管理関連規程類に従い、取締役の職務執行に関する情報を適切に保存・管理を行う体制を構築しております。
- ・取締役会議事録・資料、稟議書・報告書については重要情報として管理しております。
- ・株主や顧客に当行をご理解いただくため、当行の経営内容・方針等をよりわかりやすくお知らせすることを基本として、広報憲章を制定して広報・IR活動の充実を図っております。

(3) 当行の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- ・業務に内在する主要リスクに係る管理方針および管理規程を定めております。
- ・方針・規程に沿って適切にリスクを管理するため、リスクごとにリスク管理部署を設置するほか、統括部署および組織横断的なリスク管理委員会を設置しております。
- ・リスク管理部門は収益部門から分離させ、相互牽制機能が発揮できる体制を構築しております。
- ・当行の直面するあらゆる緊急事態によって、人命、当行の財産や社会的信用が失われるおそれがある場合に、通常業務を超えて事前・事後の緊急対策を実施しております。

(4) 当行の取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- ・執行役員制度の導入と併せ、経営会議および各種委員会を設置し効率的な職務執行を確保できる体制を構築しております。
- ・取締役会は、経営計画を策定し、当行の業務に関する重要な事項を決定し、取締役および執行役員の職務の執行を監督しております。
- ・取締役会は職務分掌や職務権限を定め、効率的な運営を図るとともに相互に牽制する体制を構築しております。

(5) 当行並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

【イ】当行の子会社の取締役等の職務の執行に係る事項の当行への報告に関する体制

当行は、連結子会社については管理規程を定め、経営、コンプライアンス、各種リスクについて当行と同様の適正な業務運営を確保できる体制を構築するとともに、連結子会社に対し重要な事項または必要と認めた事項について協議・報告を求めることができます。

【ロ】当行の子会社の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

当行は、連結子会社に対するリスク管理に当たっては、連結子会社がリスク管理体制を整備するための支援・指導を行うとともに、連結子会社に所在する各種リスクを法令等に抵触しない範囲で統一的に管理しております。

【ハ】当行の子会社の取締役等の職務の執行が効率的に行われていることを確保するための体制

当行は、連結子会社について職務分掌や職務権限を定める等、効率的な業務運営を確保できる体制を構築するとともに、各管理所管部署より、必要に応じて指導・支援を行っております。

【ニ】当行の子会社の取締役等および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- ・ 当行は、連結子会社が適切なコンプライアンス体制を構築するよう、一元的に把握管理するため、連結子会社より、コンプライアンスの遵守状況等について定期的および必要に応じて都度、報告、事前協議を受けるものとし、また、連結子会社からの報告等に基づいて適切な対応を行っております。
- ・ 法令等に違反する行為の早期発見および是正を目的として、連結子会社は、各社が内部通報制度を設置しております。

【ホ】その他の当行並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- ・ 当行は株式会社みずほフィナンシャルグループの持分法適用関連会社であることから、同社がグループ統一の基準で定めた「子会社等経営管理規程」を遵守し、同社の子会社である株式会社みずほ銀行に重要事項の事前通知・報告を行い、同行から経営管理を受けております。
- ・ 当行は、リスク管理、コンプライアンス、内部監査について、株式会社みずほフィナンシャルグループが定めた基本方針に基づき株式会社みずほ銀行が定めた基本方針に則り、同行から管理を受けております。

(6) 当行の監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項

内規において監査役室を設置し、分掌業務を規定しております。

(7) 前号の使用人の当行の取締役からの独立性および当行の監査役の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項

- ・ 監査役は、監査の実効性確保の観点から、補助使用人の業務執行者からの独立性の確保に努めております。
- ・ 監査役室に属する使用人の人事異動・評価および監査役室の組織変更については、常勤監査役の同意事項としております。

(8) 当行の監査役への報告に関する体制

【イ】当行の取締役等および使用人が当行の監査役に報告するための体制

- ・ 取締役会等諸会議への監査役の出席、取締役宛稟議の監査役への回覧、内部監査結果の監査役への報告の他、「監査役報告規程」を制定し、重要な事項について監査役へすみやかに報告される体制を構築しております。
- ・ その他、会社に著しい損害を及ぼすおそれのある事項については、担当役員がすみやかに監査役へ報告を行っております。
- ・ なお、上記に拘わらず、監査役は必要に応じて、取締役および使用人に対して報告を求めることができます。

【ロ】当行の子会社の取締役等および使用人またはこれらの者から報告を受けた者が当行の監査役に報告するための体制

- ・ 当行は、連結子会社管理の統括部署として経営企画部関連事業室を設置し、連結子会社の管理状況を監査役に定期的または随時報告しております。
- ・ 連結子会社は、各社が内部通報制度を設置するとともに、通報内容については経営企画部関連事業室を経由して、当行の監査役に報告しております。

(9) 前号の報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制

当行は、コンプライアンスの基本方針において、内部通報制度の利用に際しては、通報者のプライバシーを尊重することを定めるとともに、人事その他あらゆる面で不利な取扱いをすることを禁止しております。

(10) 当行の監査役の職務の執行について生ずる費用の前払または償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用または債務の処理に係る方針に関する事項

当行は、監査役会において監査役の職務遂行上必要であると決議された費用等について、あらかじめ予算に計上するとともに、追加の費用等の発生に際しては、すみやかにこれを負担しております。

(11) その他当行の監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- ・ 内部監査部門による報告・連携など監査役監査の実効性確保に資する措置を講じております。
- ・ 代表取締役は監査役と定期的に意見交換会を開催しております。
- ・ 監査役が経営会議等の重要会議に出席し意見を述べる事が可能な運営としております。

業務の有効性・効率性、財務諸表の信頼性、法令遵守といった内部統制の適切性および有効性を検証するため、監査部による営業店・本部・連結子会社の監査、監査役監査、外部監査等により監査機能の充実・強化を図っております。

また、各体制に基づく、本事業年度における運用状況の概要は以下のとおりです。

(1) 当行の取締役・使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- ・反社会的勢力対応を含むコンプライアンス対応について、事業年度中の対応結果・実績を取締役に報告しました。また、コンプライアンス委員会を事業年度において6回開催し、コンプライアンスについて組織横断的な議論を実施しました。
- ・内部監査については、監査結果および内部監査の有効性に係る分析・評価結果を取締役に報告しました。
- ・内部通報制度に係る運用状況を、半期ごとに取締役に報告しました。

(2) 当行の取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制

- ・取締役会および経営会議等の議事録について、適切に保管・管理を行いました。
- ・広報活動については、年2回のディスクロージャー誌の発行に加えて、機関投資家向け決算説明会を行いました。また、当行の活動について広くご理解いただくため、適宜プレスリリースを実施しました。

(3) 当行の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- ・リスク管理委員会を、事業年度において12回開催し、リスク管理における重要事項を組織横断的に共有・議論しました。
- ・危機管理委員会を事業年度において2回開催し、危機管理における重点施策および平常時における事前施策を策定しました。

(4) 当行の取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- ・中期経営計画の進捗状況について、四半期ごとにフォローを行いました。
- ・取締役会の権限の一部を経営会議および各執行役員に委譲のうえ運営し、効率的な業務執行を図りました。

(5) 当行並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

グループ内において、各社の経営計画並びにコンプライアンスおよびリスク管理に係る実績・取組み結果について共有しました。

(6) 当行の監査役の監査を支える体制

監査役は、取締役会等の諸会議に出席し、また当行およびグループ各社の代表取締役と定期的に面談を実施することにより、当行グループ全体の経営状況および業務執行状況の把握を図りました。また、監査役は、当行の内部監査部門およびグループ各社の監査役より、監査結果について報告を受けることにより、グループ各社における業務執行の適法性および有効性を確認しました。

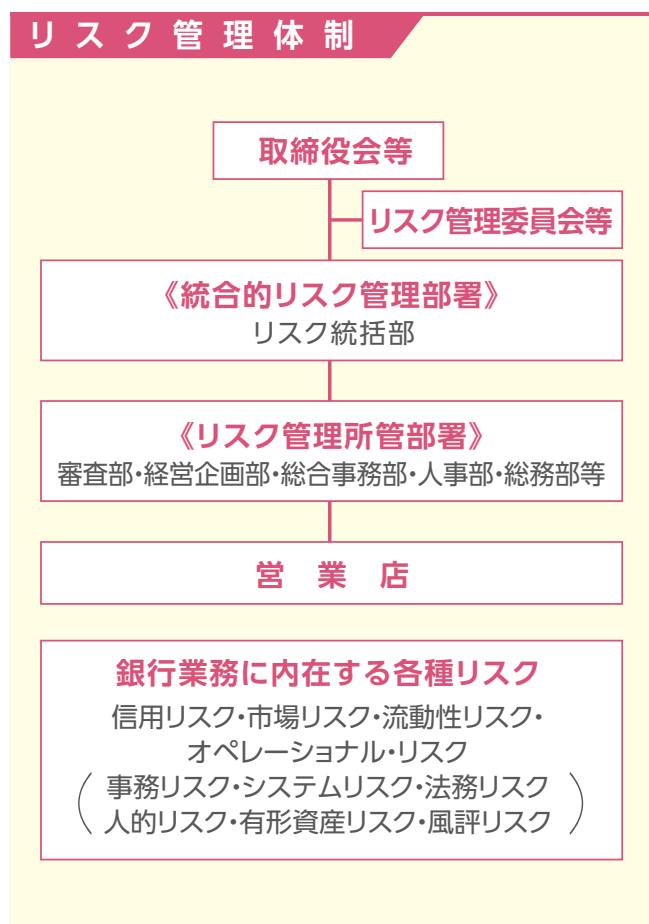
リスク管理体制

リスク管理の基本方針

当行は、リスク管理を経営の重要課題として位置付け、銀行業務に内在するリスクの所在、規模、質に応じた適切なリスク管理体制を構築のうえ、リスクを正確に把握し適切に管理することにより経営の健全性の維持・向上に努め、経営基盤をより強固なものとすることを基本方針としております。

統合的リスク管理体制

当行はリスク管理の基本方針に沿って、適切にリスクを管理すべく、銀行業務に内在する主要なリスクについて、管理規程、所管部署を定め管理する体制とするとともに、各所管部署が管理しているリスクを統合的に管理する部署としてリスク統括部を設置する他、横断的な組織としてリスク管理委員会を設置しております。また、統合的リスク管理の一環として、当行が抱えるリスクを一定の方法でリスク量として計測し、自己資本等の経営体力と比較し過大にならないよう適切にコントロールしております。今後とも、リスク管理の実効性向上に向け、体制の強化等に取り組んでまいります。なお当行のリスク管理体制は下図のとおりです。



信用リスク管理体制

当行の最重要課題の一つとして、信用リスク管理体制の強化に努めております。具体的には営業推進部門から独立した審査部において管理する体制としております。お取引先の実態把握に基づく債務者格付や自己査定を定期的実施するとともに、融資に強い人材の育成、与信判断力・実態把握力のレベルアップを目的とした審査トレーニー、集合研修、臨店指導等を行っております。

一方、地域密着型金融の積極的な推進が、地域金融機関として重要であるとともに当行の貸出資産の健全性確保にも繋がるとの認識から、「コンサルティング機能の発揮」、お取引先への「経営改善支援」について、従来から積極的に取り組んでおります。さらに、コンサルティング機能発揮による取引先企業との好循環実現に向け、平成26年4月に新たに「事業戦略部」を設置し、コンサルティング機能の一層の充実に努めております。

また、従来から取り組んでまいりましたデータの継続的な蓄積や融資統合管理システム（「格付・自己査定システム」・「電子稟議システム」等）等の活用に加え、与信情報の一元管理を目的に平成26年7月新たに「債権管理システム」を導入し、さらなる信用リスク管理の高度化にも取り組んでおります。

市場リスク管理体制

金利、株価等の変動による資産・負債価値の変動が経営に与える影響を十分認識し、管理体制の強化に努めております。具体的には市場部門（市場金融部）、事務管理部門（市場業務部）、リスク管理部門（リスク統括部）を組織的に分離するとともに、横断的な組織としてALM委員会を設置しております。市場リスクは金利ギャップやBPV法^(※)、VaR法^(※)等により計測し、ポジション限度、リスクリミット、損失限度等を設定し管理しております。一方、銀行全体の金利リスクはALM管理とし、ALM委員会において、計測されたリスク量、市場動向等の報告に基づき、必要な対応策を検討しております。

※BPV法（ベース・ポイント・バリュー）

金利等の変化に対する時価の変化額をリスクとして表す手法。例えば、10BPVといった場合、金利が10BPV（＝0.1%）変化した場合の時価の変化額を示します。

※VaR法（バリュー・アット・リスク）

VaR法は過去のデータに基づく統計的手法により、一定期間・一定確率のもとで、保有ポートフォリオが被る可能性のある想定最大損失額（最大時価減少額）を計測する手法です。一定確率は片側99%確率を使用しています。

流動性リスク管理体制

経営の安全性を確保するうえで安定的な資金繰りを維持することの重要性を十分認識し、管理の強化に努めております。具体的には、資金ポジション状況等に応じた対応策を定め、資金繰り管理部門（市場金融部）において円貨・外貨一体の資金繰り管理を行うとともに、ALM委員会において経営環境、資金繰り状況、流動性確保状況等を勘案し、必要な対応策を検討しております。

オペレーショナル・リスク管理体制

オペレーショナル・リスクとは、内部プロセス（銀行業務の過程）・人（役職員、スタッフ・派遣社員を含む）・システムが不適切であることもしくは機能しないこと、または外性的事象が生起することにより、有形無形の損失を被るリスクをいいます。

当行では、オペレーショナル・リスクを、①事務リスク、②システムリスク、③法務リスク、④人的リスク、⑤有形資産リスク、⑥風評リスクの6つに分けて管理しております。主要なオペレーショナル・リスクである事務リスク、システムリスクの管理体制は次のとおりです。

事務リスク管理体制

全ての業務に事務リスクが所在することおよび事務リスクを軽減することの重要性を十分認識し、管理体制の強化に努めております。具体的には、事務取扱要綱等事務規程、管理ツールを整備するとともに、各種研修や事務確認テストの実施、臨店事務指導・支援体制の強化により、事務規定の徹底と行員の事務水準の向上に努めております。また、人為的なミス、不正を排除し、かつ能率的に事務を処理するために、事務プロセスの改善、機械化、集中化に取り組んでおります。

システムリスク管理体制

銀行業務のIT化が進展するなか、コンピュータシステムやネットワークシステム等の故障・災害・誤処理・不正使用・破壊・漏洩・改竄等が経営に与える影響が極めて大きい点を考慮し、システムリスク管理について、その重要性を十分認識し、強化に努めております。当行では、設備面において、基幹系システムを最新の機能を備えた「地銀共同センター」で運営することにより国内遠隔地にバックアップセンターを確保し、あわせて回線や機器の二重化等の安全対策を講じ、大幅なシステムリスクの軽減を実現しております。運営面では当行および「地銀共同センター」において、システム障害発生時の対処方法や、事故や犯罪によるシステムの誤処理、不正利用などを防止するためのルール等を規定に定めて、適切なシステム運営とその体制整備を行っております。また、システムリスク管理体制については定期的に内部監査および第三者による外部監査を受け、体制の維持、強化を図っております。

事業等のリスク

当行および当行グループの事業その他（投資家の投資判断上重要と考えられる事項を含む）に関するリスク要因と考えられる主な事項は以下のとおりです。当行は、これらのリスク発生の可能性を認識したうえで、リスクの発生の回避およびリスクが発生した場合の対応について適切なリスク管理に努めております。

信用リスク

不良債権

国内および県内の景気の低迷、取引先の業況悪化、不動産価格の下落等による担保・保証価値の下落等によって、与信関係費用のさらなる計上等の追加的損失が発生する可能性があります。

貸倒引当金

当行では、資産の自己査定基準に基づき、適切な償却・引当を行っておりますが、実際の貸倒れによる損失が予想した貸倒引当金の額を超え、貸倒引当金が不十分となる可能性があります。また、担保価値の下落およびその他予期せぬ理由により、貸倒引当金の増しを必要とする場合もあります。

権利行使の困難性

担保不動産価値の下落または不動産市場の流動性の欠如、および、有価証券価格の下落等の事情により、担保権を設定した不動産や有価証券の換金、または貸出先の保有するこれらの資産に対する強制執行が事実上できない可能性があります。

地域の経済動向に影響を受けるリスク

当行は、千葉県を主要な営業基盤としていることから、千葉県経済情勢の想定以上の悪化や同県を中心とした大規模災害等が発生した場合には、取引先の業況悪化や当行資産の毀損等により、当行の収益基盤の維持・拡大が困難となり、業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

市場リスク

価格変動リスク

当行は、市場性のある株式・債券等を保有しております。これら有価証券の価格下落により損失が発生し、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

金利リスク

資産と負債の金利または更改期間が異なる中、予期せぬ金利変動等が発生した場合、利益が減少ないし損失が発生し、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

為替リスク

当行の業務は為替レート変動の影響を受けます。円高が進行した場合には、外貨建取引の円換算額が目減りすることになります。さらに、資産および負債の一部は外貨建で表示されており、外貨建の資産と負債の額が各通貨毎に同額で相殺されない場合、または適切にヘッジされていない場合には、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

流動性リスク

内外の経済情勢や市場環境の変化、当行の財務内容の悪化等の理由により、信用状態が悪化した場合には、必要な資金が確保できず資金繰りが悪化する場合や通常の取引よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされる可能性があります。

オペレーショナル・リスク

事務リスク

当行は、厳格な事務規定を定め、事務の厳正化および取扱商品の十分な説明等に努めておりますが、故意または過失等による事務ミスにより事故が発生し、損失を被る可能性があります。

システムリスク

当行は、「システムリスク管理規程」等を定め、システムリスクに対する体制整備を行うとともに、オンラインシステムに関しては、システム障害が発生した場合に備えて、コンピュータ機器・回線の二重化や危機管理に対する訓練を実施し、早期回復を行えるよう努めております。また大規模地震等の災害に備え、オンラインシステムのバックアップセンターも設置し、データの厳正な管理および大規模災害等不測の事態に備えたコンティンジェンシープランの整備等を実施しておりますが、システム機器の停止や誤作動、コンピュータの不正使用等の事態が発生した場合、業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

法務リスク

当行は、コンプライアンスを重要な経営課題として、各種法令が遵守されるように規定・体制の整備および教育研修に努めております。しかしながら、法令解釈の相違、法令手続きの不備、当行および役職員の法令違反行為等に起因して法令諸規則や契約内容を遵守できなかった場合には、罰則適用や損害賠償等により、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

人的リスク

当行の人事運営上の不公平・不公正・差別的行為により訴訟等が発生した場合、経済的な損失や社会的な信用の失墜により、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

有形資産リスク

災害、犯罪または資産管理の瑕疵等の結果、当行の有形資産が毀損したり当行の有形資産が顧客等に損傷を与えた場合、有形資産の再構築費用等の発生や、社会的信用の失墜等によって当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

風評リスク

当行は、預金者等お客さまや市場関係者からの信用を基礎としているため、事実に基づかない風説・風評が発生した場合、業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

財務上のリスク

繰延税金資産

繰延税金資産については、現行の会計基準に従い、将来における税負担額の減少を繰延税金資産として計上しております。繰延税金資産の計算は、将来の課税所得に関する予測・仮定に基づいており、実際の結果がかかる予測・仮定とは異なる可能性があります。また、法令の改正がなされ、法人税率の引下げ等が行われた場合、あるいは繰延税金資産の一部または全部の回収ができないと判断された場合、当行の繰延税金資産は減額され、当行の業績や財政内容に悪影響を及ぼす他、自己資本比率低下につながる可能性もあります。

退職給付債務

退職給付費用および債務は、割引率等の数理計算上で設定される前提条件や年金資産の長期期待運用収益率に基づいて算出しております。実際の結果が株式相場並びに金利環境の急変等により前提条件と異なる場合、または前提条件が変更された場合、その影響額は累積され、将来にわたって定期的に認識されるため、一般的には将来期間において認識される費用および計上される債務に影響を及ぼします。その結果として、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

自己資本比率

当行は、海外営業拠点を有しておりませんので、国内基準にかかる連結自己資本比率および単体自己資本比率について、「銀行法第十四条の二の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(金融庁告示第19号)に定められている国内基準4%以上の水準を確保することが求められています。当行の自己資本比率が4%を下回った場合には、金融庁長官から、業務の全部または一部の停止等を含むさまざまな命令を受けることになります。当行の自己資本比率に影響を与える主な要因は以下のとおりであります。

- イ. 経済環境の悪化、債務者の信用力の悪化等による不良債権処理費用の増加およびリスクアセットの増加
- ロ. 有価証券の時価の下落に伴う減損の発生
- ハ. 自己資本比率の基準および算定方法の変更
- ニ. その他、本項に記載された各種リスクが顕在化した場合

その他のリスク

コンプライアンスリスク

当行は、コンプライアンスを重要な経営課題として全ての業務の基本に置き、規定・体制の整備および教育研修に努めておりますが、法令等遵守状況が不十分であった場合や将来的な法令等の変更により、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

情報漏洩リスク

当行は、多くの個人・法人のお客さまの情報を保有しております。これらの情報の管理については、情報管理に関する規定を定め、各種の教育研修を実施するなど厳正な情報管理に努めておりますが、コンピュータシステムへの内・外部からの不正侵入や事故等により、個人情報や経営情報が外部に漏洩した場合、お客さま情報等の漏洩・紛失・不正利用等が発生した場合には、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

金融犯罪にかかるリスク

当行では、金融犯罪防止への各種対策を実施しておりますが、高度化する金融犯罪の発生により、被害に遭われたお客さまに対し多額の補償を行う場合、並びに未然防止の対策に多額の費用が必要となる場合には、当行の経費負担が増大し、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

業務委託リスク

当行の業務委託先において、当行が委託した業務に関し、事務事故、システム障害、情報漏洩の事故が発生した場合、社会的信用の失墜等によって当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

格付低下のリスク

当行は、外部格付機関より格付を取得しておりますが、外部格付機関が格付を引き下げた場合、当行の資金調達コストの上昇や資金調達の困難化、市場取引における条件の悪化や費用の増加等が発生する可能性があります。

業務範囲拡大に伴うリスク

当行は、規制緩和により新しい分野へ業務範囲を広げており、新たな業務等に伴って発生するさまざまなリスクについても適切に管理する体制を整備しております。しかしながら、想定を超えるリスクの顕在化等により、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

競争

当行が営業基盤とする千葉県は首都圏に位置する有望なマーケットであり、他の金融機関も積極的に営業活動を展開しています。また、規制緩和等により他業種から金融業への参入が可能となり、金融業界の競争が激化するおそれがあります。こうした競争的な環境において、当行が競争に十分に対応することができない場合、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

法律や規制の改正に伴うリスク

当行は、法律、規則、会計制度、実務慣行等に従って業務を遂行しております。これらの法令諸規制は、将来において新設・変更・廃止される可能性があり、その内容によっては業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

自然災害等のリスク

地震や風水害等の自然災害、犯罪等により、当行の有形資産等が毀損することなどで、事業活動に支障が生じ、当行の業績等に悪影響が及ぶ可能性があります。また、貸出先が被害を受けたり、不動産価格の低下による担保価値の下落の影響を受けることにより、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

コンプライアンス態勢の概要

当行は、銀行の持つ高い公共性、社会的責任の重みを常に認識し、コンプライアンスを「役員および行員が法令・諸規則を遵守し、社会的規範にもとることのない誠実かつ公正な企業活動を実践すること」と考えております。そして、コンプライアンスの徹底を経営の基本原則として位置付け、「コンプライアンスの基本方針」に則ったコンプライアンス態勢を確立しております。

コンプライアンスの運営体制

当行では、取締役会において、コンプライアンスに関する基本方針および遵守基準等の重要事項について決議し、コンプライアンス委員会(委員長:代表取締役)は、取締役会直轄の諮問機関として、答申・提言によりコンプライアンス態勢の充実を図る役割を担い、組織横断的な見地から重要事項の審議等を行っております。また、コンプライアンス担当役員の下に、コンプライアンスの企画・推進を行うコンプライアンス統括部署(リスク統括部内)を設け、各部室店では、コンプライアンス責任者が、コンプライアンスに関する教育・指導等を行うとともに、コンプライアンス担当者は法令遵守状況のチェックを行う等、責任者の補佐を行う運営体制としております。

さらに、コンプライアンス上の問題について行員等が直接通報・相談できるように、コンプライアンス統括部署および銀行外部の弁護士を通報窓口としたコンプライアンス・ホットラインを設けております。

当行グループのコンプライアンス管理については、コンプライアンス遵守状況を報告等により把握し、必要に応じて適切な対応を行っております。

コンプライアンス活動

当行では、「千葉興業銀行企業理念」および倫理面での具体的な行動基準を示した「行員行動規範」、その他遵守すべき法令・諸規則および実践すべきコンプライアンス活動を明示する等、具体的なコンプライアンスの遵守基準手引書としてコンプライアンスマニュアルを役職員一人ひとりに配付し、コンプライアンス研修等により周知徹底を図っております。

コンプライアンスに関連する体制整備や研修、モニタリングなどを実施するための具体的な当行全体での実施計画として「コンプライアンス・プログラム」を経営年度ごとに策定し、各部室店単位においても「コンプライアンス・プログラム」を半期ごとに策定しております。

お客さまの個人情報の保護に関しては、個人情報保護法や金融庁ガイドラインを踏まえた各種安全管理措置を実施し、情報管理態勢を整備しております。また、全従業員を対象とした情報管理研修を毎年行い、情報取扱ルールの徹底を図っております。

当行では、今後も社会環境の変化に対応した法令等の制定・改正等について、その趣旨を十分理解し的確に対応すべく、行内への周知徹底を図り、コンプライアンス態勢をさらに充実させてまいります。

反社会的勢力排除に向けた基本的考え方およびその整備状況

当行は、企業活動遂行上の行動基準と位置付けている「千葉興業銀行行動憲章」の一項目に「反社会的勢力との関係遮断」を掲げ、「反社会的勢力に対する基本方針」をホームページに公表し、反社会的勢力との関係遮断を明確に示し、研修等を通じて基本的な考え方を行内に周知徹底しております。また、規程類、マニュアル類を整備し、反社会的勢力との具体的対応要領をわかりやすく示すとともに、営業店・本部の連携、警察当局との連携により、反社会的勢力から接触があった場合にも、すみやかに対応策を協議し適切な対応ができる体制を構築しております。

反社会的勢力の定義がより明確化され、関係遮断に取り組む姿勢が一層求められる中で、引き続き十分な行内態勢の構築・強化に取り組んでまいります。

お客さま保護等管理態勢の概要

当行では、地域のお客さまからの信頼・ご期待にお応えしていくためには、お客さまの視点から業務の適切性を確保するとともに利便性の向上を図っていくことが大変重要であると考え、「お客さま保護等管理の基本方針」を定め、「商品等説明管理」「お客さまサービス管理」「お客さま情報管理」「外部委託管理」「利益相反管理」の5分野を中心とした顧客保護への取り組みを行っております。これらについては、経営陣および関係部署の長を委員とする「お客さま保護等管理委員会」を原則四半期ごとに開催し、関係部署が年度ごとに策定する実践計画の進捗状況をフォローするとともに、各分野の現状・課題・改善策等について審議を行っております。

「商品等説明管理」の分野においては、お客さまに対して商品・サービスの説明および情報提供を適切かつ十分に行っていくために、各種マニュアルの整備や教育指導体制の強化を図っております。

「お客さまサービス管理」の分野においては、お客さまからのお問い合わせ、ご相談、ご要望等に適切かつ十分にお応えしていくために、営業店から本部へお客さまの声を報告する体制を強化するとともに、行内における対応状況の管理を行っております。また、CSへの取り組み強化を図るため「お客さま保護等管理委員会」の分科会として「お客さまサービス管理分科

会」を設置し、組織横断的にCSを推進しております。

「お客さま情報管理」の分野においては、お客さま情報の漏洩を適切に防止するために、「コンプライアンス・プログラム」における情報管理への取り組み強化、コンピュータシステムに関連する各種対応、研修による情報取扱ルールの徹底等を行っております。

「外部委託管理」の分野においては、当行が外部に委託している業務に関するお客さまへの対応が適切に行われるために、委託業務の状況を定期的かつ必要に応じて随時確認する運営としております。

「利益相反管理」の分野においては、当行グループ等との取引に起因して、お客さまの利益が不当に害されることがないように、あらかじめ利益相反のおそれのある取引の特定・類型化を行い、利益相反管理責任者を設置し、当行グループの利益相反管理の状況を一元的に把握・管理する体制としております。

また、当行は金融円滑化に向けた取り組みを推進するため、金融円滑化管理態勢を構築しておりますが、その取り組みにおいては、お客さまの視点に立った適正な対応が必要であることから、お客さま保護等管理態勢とも相互に連携し取り組んでまいります。

今後も組織横断的な取り組みのもと、お客さま保護の一層の向上に努めてまいります。

指定紛争解決機関（金融ADR制度）

金融ADR制度とは、裁判外紛争解決手続き（Alternative Dispute Resolution）の略称で、訴訟に代わる、あっせん・調停・仲裁などの当事者の合意に基づく紛争の解決方法です。

ADRにはさまざまな制度・枠組みがありますが、訴訟とは異なり、一般的に事案の性質や当事者の事情等に応じた迅速・簡易・柔軟な紛争解決を図る制度で、お客さまからの苦情や紛争解決の申立てにより、公正中立な立場で解決のための取り組みを行います。

**当行が契約している指定紛争解決機関：
一般社団法人全国銀行協会**

連絡先	「全国銀行協会相談室」
電話番号	0570-017109 または 03-5252-3772
受付時間	9:00～17:00 (土・日・祝日および銀行の休業日を除きます)

株主・投資家の皆さまへ

当行は株主、投資家の皆さまやお取引先の皆さま等に対して、積極的に情報を開示し、財務状況や経営方針等の説明を実施しております。

これからも積極的なIR活動を通じて、当行をよりよくご理解いただくための活動を行ってまいります。

投資家向け説明会の開催

当行をより詳しく理解していただくために、毎年機関投資家向け説明会を開催しております。

当日は頭取自らが当行の財務状況や経営戦略など、投資判断に必要な情報を説明しております。

また、説明会におけるプレゼンテーションの模様(映像)をWEBサイトで公開し、投資家の皆さま、お取引先の皆さまに広く当行の企業情報を提供しております。



電磁的方法による議決権の行使

個人の一般投資家の皆さまには、みずほ信託銀行が提供する議決権行使専用のWEBサイトにて、議決権の電子行使ができるようになっております。

機関投資家の皆さまには、株式会社ICJが提供する議決権プラットフォームにて、議決権行使が可能となっております。

格付け

当行は、中立的な第三者による評価を取得し公表することで、投資家の皆さまやお取引先の皆さまに財務内容の健全性や収益性などについてご理解いただくため、平成18年10月に株式会社日本格付研究所(JCR)から長期発行体格付(※1)を取得し公表しております。

格 付 け

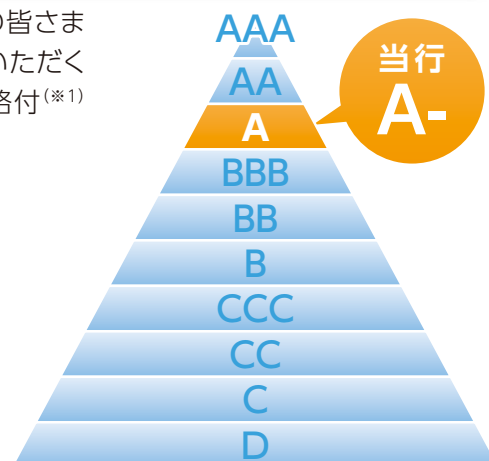
「A-(シングルAマイナス)」
【据え置き】

格付け見通し

「安定的」
【据え置き】

(格付けの公表:平成28年8月31日)

(※1)長期発行体格付:債務者(発行体)の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。



利益分配に関する基本方針

当行は、銀行業としての公共性に鑑み、健全経営を確保するため内部留保の充実を図るとともに、安定的な配当に努めていくことを基本方針としております。

普通株式の配当

当期の普通株式の配当につきましては、1株当たり3円の配当を行いました。

優先株式の配当

当期の優先株式の配当につきましては、所定の配当を行いました。

株主優待制度の拡充

日頃のご支援に感謝の意をこめて、ご優待制度の拡充に努めております。

平成29年3月31日現在で、千葉興業銀行の株式を100株以上所有されている個人・法人の株主さまを対象に「株主優待定期預金」の制度を引き続きお取扱いしております。「さわやかハロー24」^(※2)ともども、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

(※2)「さわやかハロー24」:当行の株主さまに無料で、健康や医療に関するご相談をベテランの医師などが電話でお受けするサービスです。健康・医療相談のほか、夜間・休日診療の医療機関ご案内、医療機関情報のご提供、介護などシルバー情報のご提供についてご利用いただけます。

支配株主等に関する事項について

当行のその他の関係会社である株式会社みずほフィナンシャルグループについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

■親会社、支配株主(親会社を除く。)またはその他の関係会社の商号等 (平成29年3月31日現在)

名 称	株式会社みずほフィナンシャルグループ	
属 性	その他の関係会社	
議決権所有割合(%)	直接所有分	0.00
	合算対象分	16.96
	計	16.96
発行する株券が上場されている 金融商品取引所等	株式会社東京証券取引所市場第一部 ニューヨーク証券取引所(米国)	

■親会社等の企業グループにおける当行の位置付け、当行と親会社等との関係

当行は、株式会社みずほフィナンシャルグループの持分法適用関連会社であります。同社グループは、平成29年3月31日現在で議決権数105,223個(議決権所有割合:16.96%)を所有しております。

当行は同社グループより、業務管理、新商品・サービスの開発などに関する各種ノウハウを吸収し、当行の業務に反映させることで、他の地域金融機関に一步先んじた戦略施策を展開し、地域のお客さまのニーズにお応えしております。なお、株式会社みずほフィナンシャルグループの子会社である株式会社みずほ銀行との間では、経営コンサルティング業務委託契約を締結しております。

また、当行からの要請により、本部企画部門強化の目的で、株式会社みずほ銀行からの出向者が本部主要部署に在籍しております。

当行の経営方針や経営戦略、並びにこれらに基づく各種施策等については、一定のルールに則り同社グループに対し報告を行っておりますが、これらの経営方針・戦略施策等の企画・立案から機関決定にいたるまで、当行内において十分な討議と意思疎通に基づき法令を遵守した意思決定を行う体制をとっており、同社グループからの独立性を確保しております。

■支配株主との取引に関する事項

支配株主等との取引に関しまして、記載すべき重要なものはありません。

■支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

支配株主を有していないため、該当ございません。

役員

(平成29年6月30日現在)



前列左から

常務取締役
常務執行役員

立野 嘉明

取締役副頭取
COO

松丸 隆一

取締役頭取
CEO

青柳 俊一

専務取締役
専務執行役員

星野 智史

後列左から

監査役

安藤 正紀

常勤監査役

松井 一登

取締役

山田 英司

取締役

戸谷 久子

常勤監査役

稲葉 保実

監査役

五日市 喬弘

常務執行役員

加藤 重人

常務執行役員

尾地 隆一郎

常務執行役員

梅田 仁司

常務執行役員

池田 成樹

常務執行役員
(経営企画部長)

神田 泰光

執行役員
(本店営業部長)

戸田 恭央

執行役員
(総務部長)

横山 均

執行役員
(千葉支店長)

下間 章雄

執行役員
(法人戦略部長)

白井 克己

執行役員
(経営企画部担当部長)

田中 啓之

執行役員
(人事部長)

古山 隆志

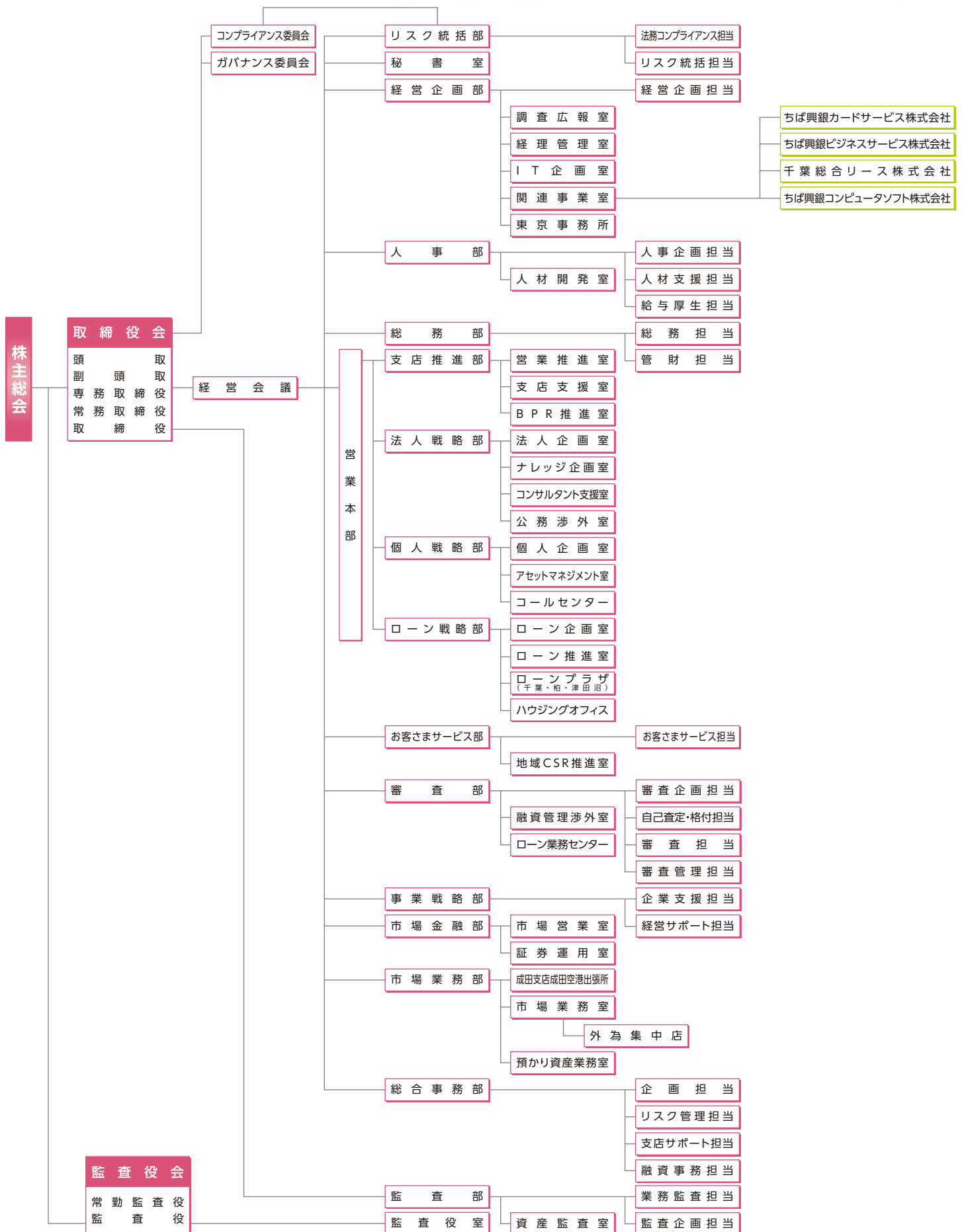
(注) 取締役戸谷久子氏、取締役山田英司氏、監査役五日市喬弘氏および監査役安藤正紀氏は、東京証券取引所有価証券上場規程第436条の2にいう独立役員であります。

〈従業員の状況〉

	平成28年3月31日	平成29年3月31日
従業員数	1,307人	1,326人
平均年齢	36歳2月	37歳3月
平均勤続年数	13年1月	14年1月
平均給与月額	409,818円	407,348円
嘱託・臨時雇員数	923人	901人

組織図

(平成29年6月30日現在)



地域とともに歩む銀行として、着実な発展を続けてまいりました。

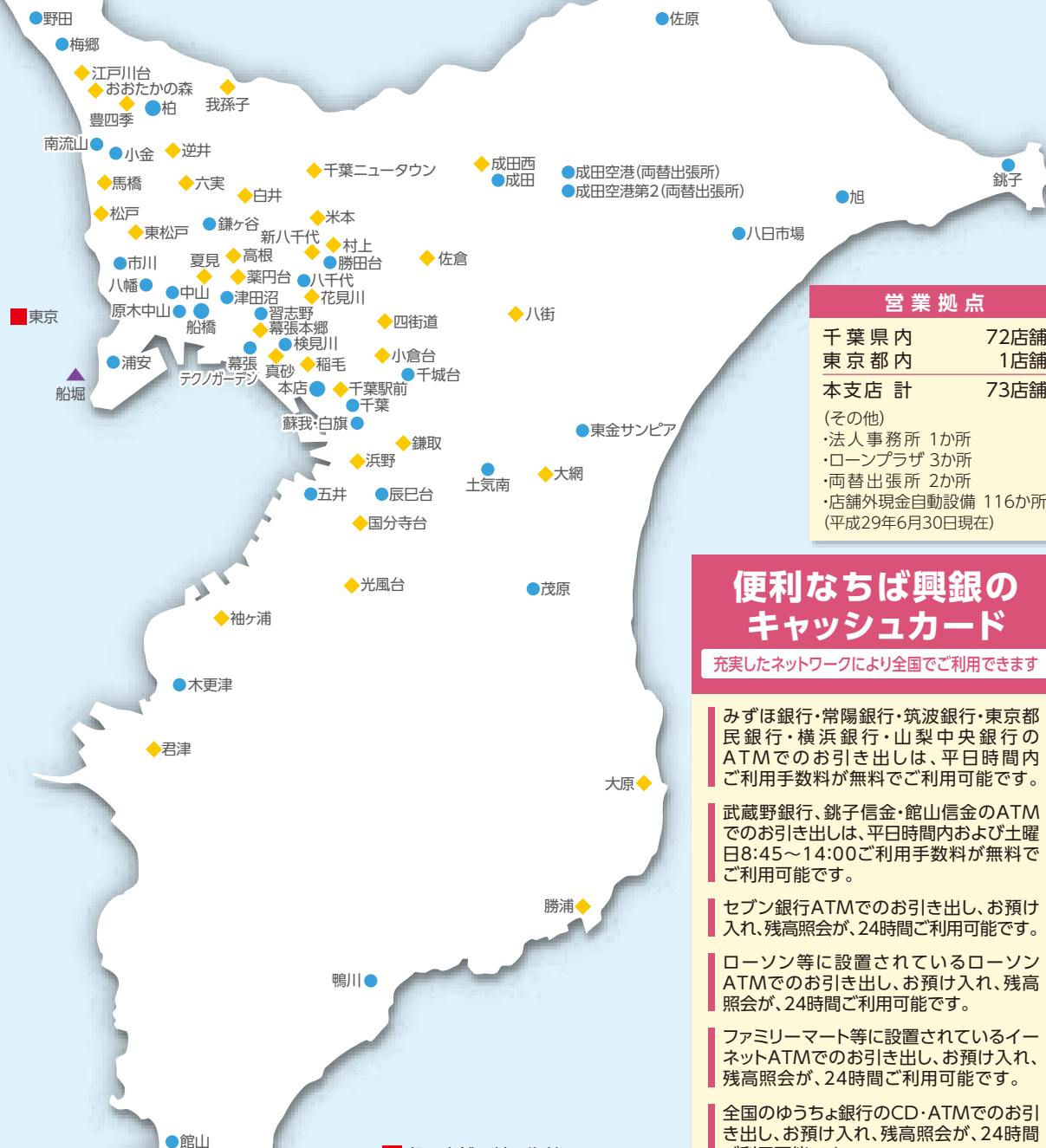
沿革

S. 27. 1	設立 資本金5,000万円 初代頭取 児島健爾 就任	H. 14. 8	首都圏地銀初！ATM宝くじサービス取扱開始
3	営業開始	10	生命保険窓口販売業務開始
S. 38. 5	第2代頭取 伊藤與八 就任	H. 15. 5	天候デリバティブ媒介業務開始
S. 44. 4	第3代頭取 飛田 勇 就任	12	県内初！「ガン保障特約付ホームローン」販売 「千葉県CLO活用資金融資」取扱開始
S. 45. 6	東京支店開設	H. 16. 6	第8代頭取 池澤秀夫 就任
12	外国為替業務開始	9	ちば興銀「経営塾」設立
S. 47. 3	現本店完成	10	基幹系システムを「NTTデータ地銀共同センター」へ移行
9	東京証券取引所第2部上場	12	県内地銀初！「証券仲介業務」取扱開始
S. 48. 3	預金2,000億円達成	H. 17. 1	アイワイバンク銀行（現：セブン銀行）ATM利用提携開始
8	東京証券取引所第1部上場	6	県内初！「遺言信託」業務の取扱開始
S. 49. 8	預金オンライン稼働	H. 18. 4	全国初！次世代育成支援対策推進企業・従業員向け商品 「社員いきいき！ホームローン」&「社員いきいき！リフォームローン」の発売
S. 50. 11	第4代頭取 吉原三郎 就任	7	県内地銀初！「入院保障付三大疾病保障 （ガン・脳卒中・急性心筋梗塞）付ホームローン」の発売
S. 54. 4	千葉保証サービス（株）設立	11	次世代育成支援（仕事と子育ての両立） 「子育てお母さん応援講座」開催
S. 55. 3	預金5,000億円達成	H. 19. 2	「生体認証」機能付ICキャッシュカードの取扱開始
S. 56. 5	ローンセンター（ローン業務センター）設置	5	指静脈認証ICキャッシュカードのATM相互利用開始 県内第1号！次世代育成支援対策推進法に基づき、 千葉労働局より認定を取得
S. 57. 4	金売買業務開始	11	第1回「ワーク・ライフ・バランス大賞」「貢献活動」表彰【優秀賞】を受賞
12	千葉総合リース（株）設立	H. 20. 2	JR東日本とのATM相互利用開始
S. 58. 2	ちば興銀ユーシーカード（株）設立	6	“社員いきいき！元気な会社”宣言企業向けファミリーイベントを開催
4	国債等公共債の窓口販売業務開始	H. 21. 1	千葉保証サービス（株）とちば興銀ユーシーカード（株）を合併 新社名ちば興銀カードサービス（株）
S. 59. 8	「海外コルレス銀行」認可	3	「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」の認定
10	「海外コルレス銀行」業務開始	6	第9代頭取 青柳俊一 就任
S. 60. 10	日本銀行一般代理店業務開始（稲毛支店）	H. 22. 9	コンビニATM利用提携開始（ローソンATM・イーネットATM）
S. 61. 1	ちば興銀ビジネスサービス（株）設立	H. 23. 3	インターネットバンキングによる投資信託取引開始
6	第5代頭取 松岡 修 就任	4	「がんばろう千葉キャンペーン」「がんばろう千葉応援隊」に参加
S. 62. 7	海外コルレス包括承認銀行となる	6	ポイントサービス「コスモスクラブ」リニューアル
9	預金1兆円達成	H. 24. 3	創立60周年
10	増資 新資本金103億1千9百万円	4	地方銀行7行によるATM業務提携 （常陽・筑波・東京都民・武蔵野・横浜・山梨中央）
S. 63. 7	ちば興銀ファイナンス（株）設立	H. 25. 1	県内金融機関初！日本政策金融公庫千葉支店と連携融資取扱開始
9	初の転換社債発行（100億円）	7	公的資金約600億円を买入消却
H. 元. 6	金融先物取引開始	H. 26. 1	千葉県と「法人の森協定」締結
10	増資 新資本金221億8千7百万円	H. 27. 4	船堀法人事務所開設
H. 2. 3	預金1兆5,000億円達成	5	地銀共同センター参加行と「大規模災害発生時における相互支援協定」締結
H. 3. 6	第6代頭取 免出都司夫 就任 新企業理念、シンボルマークの制定	8	公募増資実施 新資本金621億20百万円
7	ちば興銀コンピュータソフト（株）設立	11	全国金融機関初！卓上型聴こえ支援機器「COMUOON（コミュニケーション）」 の全店設置を公表
H. 4. 3	千葉支店ビル新築（資料展示室、 ハイビジョン付ホール等設置）	H. 28. 1	全国初！「連生ガン保障付住宅ローン＜パートナーズ＞」取扱開始
H. 5. 3	中間時価発行増資取扱開始	4	新中期経営計画「コンサルティング考動プロジェクト2019」スタート 女性活躍推進法に基づき、厚生労働大臣より「基準適合一般 事業主」の認定を取得
11	信託代理店業務開始	8	夏休み体験隊「サマーキッズスクール2016」開催 四街道支店リニューアルオープン
H. 8. 11	テレフォンセンター（コールセンター）設置	11	「千産千商2016」開催 松戸支店リニューアルオープン
H. 9. 4	新コーポレート・スローガン制定	12	厚生労働省より「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」 【優良賞】を受賞
H. 10. 7	ちば興銀親切向上宣言制定	H. 29. 1	公募増資を実施（優先株式120億）
9	預金2兆円達成	2	第四種優先株式の一部を买入消却 梅郷支店リニューアルオープン
12	投資信託の窓口販売業務開始	3	成田支店内に海外発行カード対応ATMを導入
H. 11. 7	ポイント制導入（ちば興銀「コスモスクラブ」） テレフォンバンキングサービス・スタート		
9	第三者割当増資 新資本金432億円 富士銀行（現：みずほ銀行）とのATM相互利用サービス開始		
10	郵貯とのATMオンライン個別提携開始		
12	第7代頭取 浅井和彦 就任		
H. 12. 4	モバイルバンキングサービス開始		
8	第三者割当増資 新資本金712億29百万円 銚子・館山信金とのATM相互利用サービス開始		
9	資本金を279億29百万円に減資 公的資金約600億円を導入し、新資本金579億41百万円		
H. 13. 1	ATM機能の拡充（郵貯との入金サービス開始、当行のATM入金時間延長）		
4	損害保険窓口販売業務開始		

ちば興銀ネットワーク

「もっと便利に、もっと身近に」

お客さまのお役に立つ商品・サービスをご提案しています。
お気軽にちば興銀へご相談ください。



営業拠点

千葉県内	72店舗
東京都内	1店舗
本支店計	73店舗
(その他)	
・法人事務所 1か所	
・ローンプラザ 3か所	
・両替出張所 2か所	
・店舗外現金自動設備 116か所	
(平成29年6月30日現在)	

便利なちば興銀のキャッシュカード

充実したネットワークにより全国でご利用できます

みずほ銀行・常陽銀行・筑波銀行・東京都民銀行・横浜銀行・山梨中央銀行のATMでのお引き出しは、平日時間内ご利用手数料が無料でご利用可能です。

武蔵野銀行、銚子信金・館山信金のATMでのお引き出しは、平日時間内および土曜日8:45～14:00ご利用手数料が無料でご利用可能です。

セブン銀行ATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

ローソン等に設置されているローソンATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

ファミリーマート等に設置されているイーネットATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

全国のゆうちょ銀行のCD・ATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

イオン銀行ATMでのお引き出し、残高照会が、ご利用可能です。

JR東日本の駅のATMコーナー「VIEW ALTTE (ビューアルッテ)」でのお引き出し、残高照会が、ご利用可能です。

ちば興銀ATMで、数字選択式宝くじが購入できます。当せん金は口座に自動入金されます。

千葉市			
美浜区			
●本店営業部		043(243)2121	
真砂支店		043(278)1211	
●幕張テクノガーデン支店		043(274)8911	
店舗外キャッシュコーナー			
マリニピア 1階	☎ 9:00～21:00	⚡ 9:00～21:00	
ミハマ・ニューポート・リゾート内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
JR検見川浜駅前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
幕張ベイトウ内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
メッセ・アミューズ・モール 1階	☎ 10:00～21:00	⚡ 10:00～21:00	
イオンモール幕張新都心	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
中央区			
●千葉支店		043(227)2141	
千葉駅前支店		043(227)6251	
千葉ローンプラザ(千葉駅前支店2階)		043(227)6791	
●蘇我支店・白旗支店		043(265)7111	
浜野支店		043(265)1261	
店舗外キャッシュコーナー			
JR千葉駅東口 1階	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
京成千葉中央駅ビル	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
千葉県庁 新館5階ラウンジ内	☎ 8:45～18:00		
千葉市役所 1階	☎ 9:00～17:00		
千葉大学附属病院 1階	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
柏戸病院正面玄関前	☎ 9:00～18:00	⚡ 9:00～17:00	
千葉そごう 8階	☎ 9:00～20:00	⚡ 9:00～20:00	
ペリエ西千葉店内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
仁戸名坂上バス停そば	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
千葉駅西口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
寒風台バス停そば(旧白旗支店跡地)	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
花見川区			
●検見川支店		043(273)7181	
幕張本郷支店		043(274)2051	
花見川支店		043(259)0281	
店舗外キャッシュコーナー			
JR新検見川駅構内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
最成病院 1階ロビー	☎ 9:30～17:00		
イトーヨーカドー幕張店 1階	☎ 9:00～21:00	⚡ 9:00～21:00	
稲毛区			
稲毛支店		043(254)1111	
店舗外キャッシュコーナー			
山王病院 正面玄関横	☎ 8:00～18:00	⚡ 8:00～18:00	
JR稲毛駅東口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
千葉大学 西千葉キャンパス厚生施設内	☎ 9:00～17:00		
若葉区			
小倉台支店		043(231)0211	
●千城台支店		043(237)1711	
店舗外キャッシュコーナー			
ラパーク千城台 1階	☎ 9:00～20:00	⚡ 9:00～20:00	
都賀かねたや家具店前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
緑区			
鎌取支店		043(292)5811	
●土気南支店		043(294)8621	
店舗外キャッシュコーナー			
イオン鎌取店 1階	☎ 9:00～21:00	⚡ 9:00～21:00	
ミスターマックスおゆみ野ショッピングセンター内	☎ 10:00～21:00	⚡ 10:00～21:00	
イオンタウンおゆみ野 1階	☎ 10:00～21:00	⚡ 10:00～21:00	
JR土気駅北口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
あすみが丘プランニューモール内	☎ 9:00～21:00	⚡ 9:00～21:00	
大椎台団地内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
総和苑玄関横	☎ 8:00～20:00	⚡ 8:00～17:00	
四街道市			
四街道支店		043(312)7661	
店舗外キャッシュコーナー			
M2プラザ前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
ヤックススーパーマーケット四街道店駐車場内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	

- ・ ■は外国為替取扱店、●は外貨両替取扱店。
- ・ 店舗外キャッシュコーナーのご利用について
☎ 平日、⚡ 土曜日、📅 日曜日・祝日の稼働時間です。
印のない時間帯は稼働しておりません。

野田市			
●野田支店		04(7125)2111	
●梅郷支店		04(7125)4101	
店舗外キャッシュコーナー			
イオンノア店	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
東武梅郷駅東口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
野田保健所そば	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
イオンタウン野田七光台内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
小張総合病院正面玄関横	☎ 8:00～20:00	⚡ 9:00～19:00	
清水公園駅東口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
流山市			
江戸川台支店		04(7154)2181	
●南流山支店		04(7159)5721	
おおたかの森支店		04(7152)2500	
店舗外キャッシュコーナー			
流山市文化会館そば	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
ライフガーデン流山おおたかの森 2階	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
駅連絡通路入口そば	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
柏市			
●柏支店		04(7167)4101	
柏ローンプラザ(柏支店2階)		04(7167)6163	
逆井支店		04(7173)1161	
豊四季支店		04(7143)1131	
店舗外キャッシュコーナー			
ひばりが丘1-5	☎ 9:00～18:00	⚡ 9:00～17:00	
豊四季支店前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
スーパーベルクス豊四季店入口横	☎ 10:00～21:00	⚡ 10:00～21:00	
ららぽーと柏の葉 1階	☎ 10:00～21:00	⚡ 10:00～21:00	
ヤオコー柏高柳駅前店 1階	☎ 9:30～21:00	⚡ 9:30～21:00	
松戸市			
松戸支店		047(362)0151	
六実支店		047(385)2151	
東松戸支店		047(710)2211	
●小金支店		047(341)5111	
馬橋支店		047(345)3321	
店舗外キャッシュコーナー			
スーパーベルクス五香店駐車場内	☎ 10:00～21:00	⚡ 10:00～21:00	
ダイエー新松戸店正面入口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
聖徳大学正門守衛室横	☎ 8:00～21:00	⚡ 9:00～17:00	
マルエツ上本郷店駐車場	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
新京成八柱駅前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
我孫子市			
我孫子支店		04(7182)2171	
店舗外キャッシュコーナー			
JR湖北駅北口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
JR我孫子駅南口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
市川市			
●市川支店		047(326)8111	
●八幡支店		047(335)3161	
店舗外キャッシュコーナー			
千葉商科大学3号館入口	☎ 8:45～19:00	⚡ 9:00～17:00	
ニッケコルトンプラザ内	☎ 10:00～20:00	⚡ 10:00～21:00	
東京電力八幡変電所そば	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
京葉ガス記念館 1階	☎ 8:00～20:00	⚡ 9:00～17:00	
行徳ガーデナー通り	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
曾谷バス停そば	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
浦安市			
●浦安支店		047(354)3711	
店舗外キャッシュコーナー			
MONA新浦安 1階	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
船橋市			
●船橋支店		047(422)2145	
●中山支店		047(334)1717	
●原本中山支店		047(335)2121	
●津田沼支店		047(475)2141	
津田沼ローンプラザ(津田沼支店2階)		047(475)2541	
薬円台支店		047(463)2221	
高根支店		047(467)2351	
夏見支店		047(425)1551	
店舗外キャッシュコーナー			
JR船橋駅南口	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
船橋西武前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
新京成二和向台駅ビル 1階	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
JR東船橋駅前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
馬込沢レランドショッピングセンター内	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
JR西船橋駅南口前	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
西友新北習志野店	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	
ららぽーとTOKYO-BAY南館 1階	☎ 8:00～21:00	⚡ 8:00～21:00	

習志野市

●習志野支店	047(472)7111
店舗外キャッシュコーナー	
鈴木金属工業(株) 習志野工場入口横	8:00~21:00

八千代市

●八千代支店	047(484)2181
新八千代支店	047(486)5511
米本支店	047(488)2211
村上支店	047(485)3431
●勝田台支店	047(487)3111

店舗外キャッシュコーナー	
ジョイフル本田八千代店入口横	8:30~19:00
イオンモール八千代緑ヶ丘 1階	8:00~21:00

鎌ヶ谷市

●鎌ヶ谷支店	047(443)6911
店舗外キャッシュコーナー	
新京成鎌ヶ谷大仏駅ビル 3階	8:00~21:00

白井市

白井支店	047(491)1561
店舗外キャッシュコーナー	
白井ラパモール 1階	9:00~21:00
トウス白井駅前店駐車場内	9:30~21:00
白井聖仁会病院	8:00~21:00

印西市

千葉ニュータウン支店	0476(46)1611
店舗外キャッシュコーナー	
ジョイフル本田千葉ニュータウン店内	9:00~19:00
イオン千葉ニュータウン店 1階	9:00~21:00
順天堂大学さくらキャンパス内	9:00~21:00

市原市

●五井支店	0436(22)1146
●辰巳台支店	0436(74)3391
国分寺台支店	0436(23)1011
光風台支店	0436(36)5211

店舗外キャッシュコーナー	
千葉労災病院 1階	9:00~20:00
マルエツ国分寺台店横	8:00~21:00
三徳プラザ市原店内	9:00~21:00
ヤックスドラッグストア姉崎店入口横	8:00~21:00
ヤマダ電機市原店隣り	8:00~21:00
せんどう国分寺台店駐車場内	8:00~21:00

袖ヶ浦市

袖ヶ浦支店	0438(62)7511
店舗外キャッシュコーナー	
主婦の店長浦店駐車場	8:00~21:00

木更津市

●木更津支店	0438(22)2156
店舗外キャッシュコーナー	
清見台南1-10-16	8:00~21:00
イオンモール木更津 1階	8:00~21:00

君津市

君津支店	0439(55)3011
------	--------------

富津市

店舗外キャッシュコーナー	
JR青堀駅西口	8:00~21:00

館山市

●館山支店	0470(22)4164
店舗外キャッシュコーナー	
イオンタウン館山	8:00~21:00
オドヤスーパーセンター館山店	8:00~21:00
安房地域医療センター入口横	9:00~20:00

鴨川市

●鴨川支店	04(7092)2221
店舗外キャッシュコーナー	
亀田総合病院 K棟1階	8:00~21:00
亀田総合病院 クリニック棟1階	8:00~21:00
イオン鴨川店 1階	9:00~21:00
亀田医療大学学生会館 1階	8:00~21:00

いすみ市

大原支店	0470(62)1131
------	--------------

勝浦市

勝浦支店	0470(73)7811
------	--------------

茂原市

●茂原支店	0475(23)5111
店舗外キャッシュコーナー	
JR茂原駅東口	8:00~21:00
公立長生病院 本館玄関横	9:00~18:00
茂原アスモ 正面入口横	8:00~21:00
カインズホーム茂原店 正面入口横	9:00~20:00
茂原471-1	8:00~21:00

大網白里市

大網支店	0475(73)2031
------	--------------

東金市

●東金サンピア支店	0475(52)6811
店舗外キャッシュコーナー	
浅井病院入口横	8:00~21:00
八鶴湖入口	8:00~21:00

匝瑳市

●八日市場支店	0479(72)1561
店舗外キャッシュコーナー	
九十九里ホーム病院 1階	9:00~18:00
カインズホームスーパーセンター 八日市場店入口横	10:00~20:00

旭市

●旭支店	0479(62)0880
店舗外キャッシュコーナー	
旭中央病院 1階	8:00~21:00

銚子市

●銚子支店	0479(22)8050
店舗外キャッシュコーナー	
ココス松岸店駐車場	8:00~21:00

香取市

●佐原支店	0478(52)3181
-------	--------------

成田市

●成田支店	0476(22)1231
成田西支店	0476(26)2131
●成田空港出張所	0476(33)2905
●成田空港第二出張所	0476(33)1701
店舗外キャッシュコーナー	
成田ユアエルム 1階	10:00~21:00
イオンモール成田 1階	9:00~21:00
JR成田駅 東口ロータリー	8:00~21:00
イオンタウン成田富里店 1階	9:00~21:00

富里市

店舗外キャッシュコーナー	
ジョイフル本田富里店内宝くじ売場横	9:00~19:00

佐倉市

佐倉支店	043(486)3141
店舗外キャッシュコーナー	
ライフ佐倉店入口横	8:00~21:00
ユーカリプラザ 2階	10:00~21:00

八街市

八街支店	043(443)8811
店舗外キャッシュコーナー	
カスミ八街店駐車場	8:00~21:00
イオン八街店内	8:00~21:00

東京都

●東京支店	03(5695)1311
浦安支店船堀法人事務所	03(6808)6416

(平成29年6月30日現在)

携帯電話・スマートフォンで店舗検索が簡単!

QRコード対応の携帯電話等で
このQRコードを撮影すると簡単
にサイトにアクセスできます。



業務内容・商品案内

預金業務・融資業務・為替業務を中心にさまざまな商品・サービスをご用意してお客さまのニーズにお応えしています。(平成29年6月30日現在)

業務内容

	内 容
預金業務	預 金…当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、積立式定期預金、別段預金、納税準備預金、外貨預金等を取扱っています。 譲渡性預金…譲渡可能な預金を取扱っています。
貸出業務	貸 付…手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っています。 手形・でんさいの割引…銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形およびでんさいの割引を取扱っています。
商品有価証券売買業務	国債等公共債の売買業務を行っています。
有価証券投資業務	預金の支払準備および資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。
内国為替業務	送金為替、振込および代金取立等を取扱っています。
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っています。
社債等の受託業務	社債の受託業務、公社債の募集受託に関する業務を行っています。
附帯業務	代理業務 ①日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店および国債代理店業務 ②地方公共団体の公金取扱業務 ③独立行政法人中小企業基盤整備機構等の代理店業務 ④株式払込金の受入代理業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務 ⑤独立行政法人住宅金融支援機構等の代理貸付業務 ⑥信託代理店業務 ⑦保険代理店業務 保護預りおよび貸金庫業務、有価証券の貸付、債務の保証(支払承諾)、金の売買、公共債の引受、国債等公共債および投資信託の窓口販売、コマーシャル・ペーパー等の取扱い、確定拠出年金運営管理業務、金利・通貨・商品等のデリバティブ取引等

預 金 目的や期間などによって選べる豊富な商品をそろえています。

	内 容	期 間	お預け入れ額
総合口座	ためる・つかう・かりるの3つの機能をセット。自動支払など暮らしに役立つさまざまなサービスがご利用いただけます。		
普通預金	出し入れ自由で便利な預金です。	(出し入れ自由)	1円以上
定期預金	各種定期預金をお預け入れいただけます。	種類により異なりますので、各定期預金の項をご参照ください。	
自動融資	担保となる定期預金の90%、最高200万円まで、ご利用いただけます。		
当座預金	会社や商品のお取引に安全で便利な小切手や手形をご利用いただけます。	(出し入れ自由)	1円以上
普通預金	自由に出し入れできるおサイフがわりの預金です。 給料・年金などの自動受取、公共料金・クレジットカード代金などの自動支払にご利用いただけます。	(出し入れ自由)	1円以上
スーパー貯蓄預金	10万円以上で、お預け入れ額に応じた金利を自動的に設定します。 利息も有利な1か月複利。しかもいつでも出し入れできます。 普通預金との間で、スウィングサービスをご利用になればさらに便利です。	(出し入れ自由)	1円以上
定期預金	スーパー定期	1か月以上 5年以内	100円以上 300万円未満
	スーパー定期300		300万円以上
	大口定期 (自由金利型定期預金)	1か月以上 5年以内	1,000万円以上
	利息分割受取型 定期預金	1年以上 5年以内	100万円以上
	期日指定定期預金	据置期間1年 最長3年	100円以上 300万円未満
	変動金利定期預金	2年以上 3年以内	100円以上
	引出自由定期 (自由くん)	3か月以上 5年以内	100円以上 300万円未満
	引出自由300 (自由くん300)		300万円以上 1,000万円未満
積立式定期預金 (マイドリーム)	有利さ、着実さ、便利さをひとつにまとめた定期預金です。	一般型／ 定めません。	1,000円以上

		内 容	期 間	お預け入れ額
財形預金	一般財形預金	貯蓄の目的は自由です。 給料やボーナスから天引きで積み立てられます。	3年以上	1,000円以上
	財形年金預金	年金タイプの財形預金です。 財形住宅預金と合算して元本550万円まで非課税です。	5年以上	1,000円以上
	財形住宅預金	住宅の取得・増改築を目的とした財形預金です。 財形年金預金と合算して元本550万円まで非課税です。	5年以上	1,000円以上
外貨預金	外貨普通預金	米ドル建て・ユーロ建て・オーストラリアドル建て・ニュージーランドドル建ての出し入れ自由な普通預金です。為替リスクがあります。円貨でのお預け入れ時には当行所定のTTS、お引き出し時にはTTBが適用になります。	(出し入れ自由)	1米ドル・1ユーロ・1オーストラリアドル・1ニュージーランドドル以上
	外貨定期預金 (非自動継続型)	米ドル・ユーロ・オーストラリアドル・英ポンド・ニュージーランドドルの5通貨から選べる外貨建ての定期預金です。 為替リスクがあります。円貨でのお預け入れ時には当行所定のTTS、お引き出し時にはTTBが適用になります。	1か月、 3か月、 6か月	米ドル・ユーロ・オーストラリアドルは 50,000通貨以上、 その他の通貨は 10,000通貨以上
	自動継続型 外貨定期預金	米ドル建て・ユーロ建て・オーストラリアドル建ての外貨建ての定期預金です。為替リスクがあります。円貨でのお預け入れ時には当行所定のTTS、お引き出し時にはTTBが適用になります。	1か月、 3か月、 6か月	1,000通貨以上 50,000通貨未満
	オプション付 外貨定期預金	米ドル建て・オーストラリアドル建ての通貨オプションを組み合わせた外貨定期預金です。一定水準の円高に至らなければ円貨で償還され、為替リスクを回避します。一定水準の円高になった場合は、外貨で償還となるため為替リスクが発生します。募集型の商品です。	1か月、 3か月 (募集時に決定)	10,000通貨 以上
譲渡性預金(NCD)		譲渡可能(中途転売可能)の預金です。 余剰資産の短期運用手段としてご利用ください。	1日以上2年以内の 期日指定	5,000万円以上 1,000万円単位

※TTS:対顧客電信売相場、TTB:対顧客電信買相場

※外貨預金はATM・ちば興銀ダイレクト(インターネットバンキング)でもお取引が可能です。詳しくは、店頭で配置のパンフレットをご参照ください。

保険代理店業務

		内 容
損害保険 窓口販売	住宅ローン専用 火災保険	損害保険ジャパン日本興亜ほかの損害保険代理店として、当行で住宅ローンをご利用いただいているお客さまに個人用火災総合保険「THEすまいの保険」を販売しています。
生命保険 窓口販売	定額年金保険	将来に受け取る年金額が、契約時に予め明確になっている個人年金保険です。当行では、円建て・外貨建ての定額個人年金保険を取扱っています(外貨建て定額個人年金には為替リスクがあります)。保険料の払込方法により、「一時払」「平準払」の2つのタイプをご用意しています。
	変額年金保険	払込保険料の運用実績によって、将来受け取る年金額が増減する個人年金保険です。保険料が「特別勘定」で運用されるため、将来のインフレに対応できる可能性がある一方、運用実績により、将来年金を受け取るための積立金が払込保険料を下回る可能性もあります。
	終身保険	ご契約直後から保障が一生継続し、被保険者さまが万が一の場合には所定の保険金が支払われるご家族の方への生活保障や相続対策を目的とした保険商品です(外貨建て商品には、為替リスクがあります)。保険料の払込方法により、「一時払」「平準払」の2つのタイプをご用意しています。
	医療保険	病気やケガで入院・手術をしたときに、所定の給付金が受け取れる保険商品です。
	がん保険	がんによる入院や所定の手術等を受けたときの保障に特化した保険商品です。

確定拠出年金運営管理業務

	内 容
企業型年金	制度導入のご相談から、運営管理業務まで承ります。
個人型年金	各支店にて加入申出を受付しています。

個人向けの主なローン 暮らしを応援するさまざまなローンがそろっています。

	商品名	内 容	ご融資期間	ご融資額	担 保
住 ま の ロ ー ン	ガン保障付住宅ローン (変動金利型) (特約期間固定金利型) (2年・3年・5年・10年)	住宅(マンション含む)の購入、新築・増改築などにご利用いただけます。ガン保障特約の付いた団信をセットした住宅ローンです。	35年以内	10万円以上 1億円以内	必要
	安心の保障付住宅ローン 〈ハートフルプレミア〉 (金利の選択はガン保障付住宅ローンと同じ)	ガン・脳卒中・心筋梗塞の三大疾病に加え、高血圧症など5つの重度慢性疾患への保障や5つの特約を付保した安心の住宅ローンです。	35年以内	10万円以上 1億円以内	必要
	連生ガン保障付住宅ローン 〈パートナイド〉 (金利の選択はガン保障付住宅ローンと同じ)	連帯債務で住宅ローンをご利用の際、お二人にガン保障特約の付いた団信をセットすることができます。	35年以内	10万円以上 1億円以内	必要
	住宅ローン(地銀協団信) (金利の選択はガン保障付住宅ローンと同じ)	住宅(マンション含む)の購入、新築・増改築などにご利用いただけます。	35年以内	10万円以上 1億円以内	必要
	アパートローン (金利の選択はガン保障付住宅ローンと同じ)	安定収入の確保、相続税対策としても妙味のあるアパート・マンション経営を幅広くお手伝いします。	35年以内	100万円以上 1億円以内	必要
	無担保借換住宅ローン	既にご利用いただいている公的住宅資金などの借換資金としてご利用いただけます。	20年以内かつ 借換資金の残存期間 +3年以内	50万円以上 2,000万円以内 ただし、借換対象資金の 現在残高を上限とします。	不要
そ の 他 の ロ ー ン	ちば興銀サポートローン (マイカー) ^{※1}	当行住宅ローン利用者向け商品。新車・中古車・オートバイの購入資金や車検・修理費用など、お車に関する費用にご利用いただけます。	10年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	ちば興銀サポートローン (リフォーム) ^{※1}	当行住宅ローン利用者向け商品。自己(または家族)所有で自ら居住する住宅のリフォーム資金にご利用いただけます。	15年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	ちば興銀サポートローン (教育) ^{※1}	当行住宅ローン利用者向け商品。中学から大学院、各種専修学校の入学金や授業料をはじめ、制服や教科書費用まで幅広くご利用いただけます。	14年以内 (元金据置期間最長4年含む) ※医・歯学部就学される 場合、16年以内(元金据 置期間最長6年含む)	10万円以上 1,000万円以内 ※医・歯学部就学される 場合、最大3,000万円以内	不要
	ちば興銀サポートローン (フリー) ^{※1}	ちば興銀で住宅ローンをご利用いただいているお客さま専用のフリーローンです。金利やお借入金額など、よりおトクに幅広くご利用いただけます。	7年以内	10万円以上 500万円以下	不要
	おまとめフリーローン	お借入のおまとめができるフリーローンです。ガン保障特約の付いた団信をセットすることができます。	10年以内	10万円以上 500万円以内	不要
	たよれるローンセレクト (フリー) ^{※2}	事業性、投機性資金を除き、お使いみち自由です。	10年以内	10万円以上 500万円以内	不要
	たよれるローンセレクト (マイカー) ^{※2}	新車・中古車・オートバイの購入資金や車検・修理費用など、お車に関する費用にご利用いただけます。	10年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	たよれるローンセレクト (リフォーム) ^{※2}	自己(または家族)所有で自ら居住する住宅のリフォーム資金にご利用いただけます。	15年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	たよれるローンセレクト (教育) ^{※2}	中学から大学院、各種専修学校の入学金や授業料をはじめ、制服や教科書費用まで幅広くご利用いただけます。	14年以内 (元金据置期間最長4年含む) ※医・歯学部就学される 場合、16年以内(元金据 置期間最長6年含む)	10万円以上 500万円以内 ※医・歯学部就学される 場合、最大1,000万円以内	不要
	ちば興銀相続税支援ローン	相続税納付金の他に、相続税申告にかかる税理士費用、相続税登記にかかる司法書士費用にもご利用いただけます。	20年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	ちば興銀カードローン リリーフ	不意の出費に即対応できる、給与所得者の方を対象とした変動金利型のカードローンです。専用のカードで当行のATM、提携金融機関やコンビニATMからお借り入れいただけます。	1年毎の自動更新	30万円・50万円・ 100万円・ 200万円・300万円 400万円・500万円	不要
	ちば興銀リバース モーゲージ	ゆとりあるセカンドライフのために、ご自宅を活用したローンです。事業性、投機性資金を除き、お使いみち自由です。	1年毎の自動更新	100万円以上 3,000万円以下	必要

※1 ガン保障特約の付いた団信を保険料の上乗せなしでセットすることができるローンです。

※2 ガン保障特約の付いた団信をご利用いただくことができます。(選択制・金利上乗せあり)

事業者向けの主なご融資 事業のご繁栄をお手伝いいたします。

	内 容	ご融資期間	ご融資額	担 保
アセット	千葉県信用保証協会の保証を受けられる法人の方に、財務内容に応じて柔軟な担保保全率を適用して長期資金をご融資する不動産担保活用型提携保証です。	運転資金10年以内 設備資金20年以内	2億円以内	必要
スクラム	販売を目的とする土地の購入資金に対して、当行と千葉県信用保証協会が協調してご融資する提携保証制度です。土地の購入資金100%を対象とし、期間も2年まで可能です。	2年以内	協会保証 2億円以内 プロパー融資 1億3,300万円以内	必要
クイックコスモス	所定の条件を満たした法人の方に、簡単な審査でスピーディーに事業資金をご融資します。保証協会保証、第三者保証人は不要です。	3年以内	100万円以上 3,000万円以内	不要
制度融資	県・市・町の各種制度融資をお取扱いしています。			
代理貸付業務	政府系金融機関の取扱窓口として、各種代理貸付業務をお取扱いしています。 (株)日本政策金融公庫(中小企業事業、国民生活事業 他)、福祉医療機構、勤労者退職金共済機構、その他			
ウィズ (日本政策金融公庫提携)	千葉県内で現事業を2年以上営み、直近2期以上の決算書の提出が可能な中小企業の方を対象に、「日本政策金融公庫」と提携した事業資金をご融資します。	運転資金5年以内 設備資金15年以内	2億円以内 (当行と日本政策金融公庫の 融資総額)	個別に ご相談
開業医ローン	診療所(一般・歯科)を既に経営されている、または、新規に開業する個人医師の方を対象に、医療サービス充実のための資金をご融資します。	運転資金10年以内(据置5か月以内) 設備資金(医療機器等)15年以内 (据置1年以内) 設備資金(不動産等)25年以内 (据置1年以内)	運転資金5,000万円以内 設備資金(医療機器等)1億円以内	不要
			設備資金(不動産等)1億円以内	必要
ちば興銀ビジネス ローン[ALLDAY]	個人事業主さま専用の事業資金(運転資金・設備資金 ※借換資金を含む)を対象としたローンです。	6か月以上10年以内 (1か月単位)	10万円以上500万円以内 (1万円単位)	不要

商品・サービスのご利用にあたっての留意事項(預金・ローンなどの商品をご利用になるお客さまへのお願い)

1. 預金・ローンなどの商品につきましては、それぞれの特徴、内容とともに金利の適用方法(変動型・固定型の区分)などもご確認のうえご利用ください。
2. ローンなどのご利用にあたりましては、ご契約上の規定、ご返済方法(返済日、返済額など)、ご利用限度額、現在のご利用限度額、現在のご利用額などについて留意ください。

国際業務 皆さまの国際化ニーズにお応えいたします。

	内 容
貿易取引	輸 出 輸出信用状通知、輸出手形の買取・取立などをお取扱いしています。 また、みずほファクターとの提携による「輸出ファクタリング業務」をお取扱いしています。
	輸 入 輸入信用状発行、輸入ユーザンス・輸入手形の決済などをお取扱いしています。
外国送金	電信送金等による海外への送金をお取扱いしています。 また、海外からの送金はちば興銀のお取引口座をご指定いただくことによりお受け取りになれます。
両 替 外国通貨	主要外国通貨の売却・買取をお取扱いしています。
インパクトローン	お使いみちの自由な外貨によるご融資です。お客さまの資金調達の多様化や為替リスクのヘッジとしてご利用いただけます。(投機性資金などを除きます。)
先物為替予約	輸出入決済、外国送金、インパクトローン、外貨預金などに適用する為替相場の先物予約をお取扱いしています。
貿易、投資相談等	貿易実務、海外進出、海外投資などに関するご相談を承ります。 また、業務提携先各社を通じて、海外への販路拡大や海外進出など、さまざまなニーズにお応えしています。

※なお上記取引に係る手数料は、ちば興銀所定の基準により申し受けます。

海外コルレス網(平成29年6月30日現在) コルレス契約先35か国 97都市/128行 252店

証券業務

	内 容
公共債の窓口販売	国債など公共債の窓口販売をお取扱いしています。
利 付 国 債	長期利付国債(10年)、中期利付国債(2、5年)をお取扱いしています。
個人向け国債	個人向け利付国債(変動・10年、固定・5年、固定・3年)をお取扱いしています。
地 方 債	地方公共団体発行の公募地方債(5、10年)をお取扱いしています。
既発債の売買	既に発行されている公共債の売買をお取扱いしています。

投資信託窓口販売

	内 容
投資信託	当行では、お客さまの多様な資金運用ニーズにお応えするため、さまざまなタイプの投資信託をご用意しております。投資信託は、値動きのある株式や債券等に投資しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。お申込にあたっては必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

デリバティブ商品

	内 容
円金利スワップ取引	固定金利と変動金利をちば興銀とお客さまとの間で交換するお取引です。金利スワップをご利用いただくことにより、変動金利借入を固定金利借入に、または、固定金利借入を変動金利借入に変更することができます。
円金利キャップ取引	一定のキャップ料をお支払いいただくとともに、変動金利のお借入れと組み合わせることにより、金利が上昇した場合に増加する支払い利息の額を一定の限度内に抑えることができます。
元本交換なし通貨スワップ (クーポンスワップ)	米ドルと円など、異種通貨を定期的に交換するお取引です。交換した通貨を輸出や輸入の決済に充当することにより、為替変動リスクをヘッジすることができます。

プライベートバンキング業務

	内容
事業承継・相続対策	事業承継(自社株対策を含む)、資産承継対策に関するお手伝いをします。
資産運用相談	金融・不動産など、保有財産の運用についてご提案します。
ライフプランニング 資金設計相談	現在の家計・資産構成を分析し、リタイアメントプランも含めて将来の資産構築に必要なご提案をします。
不動産有効活用	遊休地や新規取得用地に対する有効活用提案をします。
各種セミナーの開催	「資産運用セミナー」や「相続・遺言セミナー」など、身近な話題をテーマに県内各地でセミナーを開催しています。

ソリューション業務

	内容
金融商品(証券) 仲介業務	提携する証券会社の委託を受けて有価証券取引の勧誘や仲介を行うことで、今後ますます多様化・高度化するお客さまの資産運用ニーズにスピーディーかつ的確にお応えします。
私募債の発行支援	銀行保証付私募債、信用保証協会保証付私募債などの社債発行に関する事務をお手伝いし、あわせて円滑な資金調達が図れるよう社債の引受けを行います。
IPO(新規株式公開)支援 —市場誘導業務—	IPOを目指す企業に対し、提携証券会社と連携して次の情報提供を行います。(1)持株会の設立、(2)新規株式公開(IPO)に関する事務指導、(3)インベスター・リレーションズ(IR)活動、(4)ストックオプション制度の導入また、株式名義書換代理人(証券代行)の選定、ベンチャーファンドの活用などもお手伝いをします。
M&A業務 ビジネスマッチング業務	銀行が保有する地域ネットワークなどを活用して、企業の買収・合併、営業譲渡、業務提携などの仲介を行うほか、お取引先のご要望に応じた商談会を開催するなど、ビジネスチャンス拡大のお手伝いをします。
シンジケートローンの 組成支援	シンジケートローンのアレンジメントを行い、プロジェクトファイナンスなどの大規模な資金調達のお手伝いをします。
債権流動化 プログラムの提供	法人の保有する売掛債権(診療報酬債権を含む)や手形債権、電子記録債権を特別目的会社に売却し、資金調達を図る仕組みをご提供します。資産のオフバランス化とともに、借入金を増やさずキャッシュが得られることから、バランスシートの改善が図れる新たな資金調達手法です。

※上記業務のほか、ベンチャー投資・不動産コンサルティング・リース関連サービス・ファクタリング取引・財産管理・海外資産の運用管理・システムソリューション構築など、あらゆるニーズにお応えするため、みずほグループ企業各社ほか関連会社を紹介させていただきます。

信託代理店業務 みずほ信託銀行の信託代理店として、次の8業務をお取扱しています。

	内容
公益信託	個人や企業が自らの財産を信託し、社会福祉・国際協力などの公益のために役立てる制度です。信託された財産を信託銀行が管理・運用し、その公益目的に応じて助成金の交付を行います。
特定贈与信託	特別障害者の方のためにご家族などが、特別障害者を受益者として財産を信託し、特別障害者の方の生活の安定と療養の確保をはかる制度です。信託された財産を信託銀行が管理・運用し、指示された方法で定期的に金銭をお支払いしていきます。6,000万円までを限度として贈与税が非課税となります。
土地信託	土地所有者が、土地を有効に活用して収益をあげるために土地を信託銀行に信託して受益者となり、信託銀行は受託者として信託目的にしたがって建物の建設資金の調達、建物の建設・賃貸・保守・管理などの運営を行い、その果実を受益者に配当するものです。
年金信託	厚生年金保険法に拠る「厚生年金基金制度」、確定給付企業年金法に拠る「新型企業年金(基金型・規約型)制度」、有名な米国401(k)年金にちなんで日本版401kと呼ばれている「確定拠出年金制度」の3種類があります。
特定金銭信託(特金) 特定金外信託(特金外)	信託銀行が投資家から資金を預かり、運用指図に基づき有価証券投資執行および事務管理を行う信託です。契約終了時に信託財産を金銭で交付する「特金」と、現状財産のまま交付する「特金外」があります。
証券代行	株式を発行する会社に代わり株主名簿管理人として株式に関する事務処理をお引き受けします。
国民年金基金の加入者募集(※)	国民年金基金新規加入申込を受付します。
遺言信託(※)	遺言書の作成・保管を行うとともに、相続発生時には遺言執行者として各種手続きを行い遺言の内容を実現する「遺言執行引受承諾業務」、遺言書の保管のみ行う「遺言書管理信託」、相続開始後、相続人全員からの委託を受け、相続人の代理人として相続手続きを行う「遺産整理業務」の3種類の業務があります。

(みずほ信託銀行信託代理業務取扱店舗一覧)平成29年6月30日現在

本店営業部 営業本部 ただし、※印の2業務は全店で取扱いが可能です。

朝日信託の信託代理店として、次の業務をお取扱しています。

	内容
遺言信託	相続開始後、相続人全員からの委託を受け、相続人の代理人として相続手続きを行う「遺産整理業務」等があります。

(朝日信託信託代理業務取扱店舗一覧)平成29年6月30日現在

本店営業部、千葉支店、稲毛支店、船橋支店、勝田台支店、柏支店、松戸支店、市川支店、浦安支店、東京支店

各種サービス きめ細かなサービスでお客様にご満足をお届けいたします。

		内容
ATMサービス		当行ATMは最大毎日8:00から21:00まで365日ご利用可能です。お引き出しはもちろんお預け入れ、お振り込み、定期預金のお預け入れ・ご解約、通帳記帳などができます。(東京支店・真砂支店および一部の店舗外キャッシュコーナーを除きます。なお、平日の15:00以降および土・日・祝日のお振り込みは予約扱いとなります。)
「ちば興銀宝くじサービス」		ちば興銀キャッシュカードでロト7・ロト6・ミニロト・ナンバーズ3・ナンバーズ4がご購入いただけます。お客様に代わり当行が当せん調査を行い、原則抽せん日の2営業日後に当せん金をご購入の際ご利用のキャッシュカード口座に自動入金いたします。販売場所:千葉興業銀行本支店・キャッシュコーナーのATM ※一部店舗および機種によりお取り扱いできない場合がございます。販売時間:年末年始(12月31日～1月3日)を除く、原則、千葉興業銀行ATM稼働日の8:00～20:00(ただし、抽せん日に該当するくじは18:30販売終了) ※ただし、各販売場所のATM稼働時間内での販売となります。詳しくは、ちば興銀の窓口へお問い合わせください。
自動受取サービス		給料・ボーナスの給与振込をはじめ、国民年金・厚生年金などの各種年金、配当金などが、ご指定の預金口座に振り込まれます。期日忘れのご心配がなく、お受取りの手間が省けます。
自動支払サービス		水道・電気・ガスおよびNHK受信料などの各種公共料金をはじめ、国税・地方税などの税金、国民年金などの各種保険料、さらにローンの返済やクレジットカードの代金決済などをご指定の口座から自動的にお支払いします。
キャッシュサービス		ちば興銀のキャッシュカードをお持ちになるとちば興銀全店だけでなく、全国の地方銀行、都市銀行、第二地銀、信託銀行、信用金庫、信用組合、農協、労働金庫、ゆうちょ銀行、セブン銀行、イオン銀行などでもお引き出し等がご利用いただけます。
自動振込サービス		家賃・会費など毎月一定額を毎月一定日に、ご指定の受取人にお振り込みするサービスです。
振込・送金・代金取立		全国の金融機関をネットした全銀システムにより、為替サービスを迅速・確実にお取扱いします。また、手形・小切手などをお取立いたします。
貸金庫・セーフティケース		預金証書、有価証券、重要書類などの保管にご利用ください。
夜間金庫		毎日の売上金など当行閉店後や休業日であっても安全にお預かりします。
メールオーダーサービス		総合口座・公共料金自動振替・積立式定期預金「マイドリム」・ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」・ちば興銀ダイレクト・CUCカードの新規お申込み、住所変更、年金受取口座の変更をお客様がご来店されなくてもお申込み書類の郵送によってお手続きできます。
デビットカードサービス		当行のキャッシュカードを使って買い物ができるサービスで、ご利用いただけるキャッシュカードは総合口座を含む普通預金口座の本人カード、代理人カード、法人カードです。また、当行のキャッシュカードの場合は、預金口座残高の範囲以内(1日100万円以内)の買い物ができます。
ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」		当行とのお取引内容をポイント化し、ポイントの合計に応じてさまざまな特典をご提供するサービスです。(入会金、年会費無料)(特典1・各種手数料を割引、特典2・定期預金の金利を優遇、特典3・各種ローン金利を割引、特典4・ギフトをプレゼント)
ダイバ イ興 銀ト	インターネット バンキングサービス	インターネットを使って残高照会、入出金明細照会、お振り込み、お振り替え、定期預金お預入れ・満期解約予約・明細照会、積立式定期預金お預入れ・払出、外貨預金お預入れ・払出・満期解約予約、投資信託ご購入・ご解約・明細照会・取引履歴照会、各種料金の払い込み、公共料金自動振替受付、住所変更受付、住宅ローンの一部繰上返済の各種サービスをご利用いただけます。
	モバイル バンキングサービス	携帯電話3社(NTTドコモ・iモード、KDDI(au)・EZweb、ソフトバンクモバイル・Yahoo!ケータイ)の情報提供サービスを使って預金残高照会、入出金明細照会、お振り込み、お振り替え、各種料金の払い込みの各サービスをご利用いただけます。
エレ ク ト ロ ニ ッ ク ・ バ ン キ ン グ (E B) サ ー ビ ス	ちば興銀 コスモスWEB	インターネットを利用して為替取引を行うサービスです。お振り込み、お振り替え、各種料金の払込(ペイジー)、各種明細照会などの「照会・振込振替サービス」と、総合振込、給与(賞与)振込、地方税一括納付、口座振替、代金回収など「データ伝送サービス」をご利用いただけます。
	ちば興銀コスモス 外為WEB	インターネットを利用して外国為替取引を行うサービスです。外国送金・輸入信用状開設等のサービスがご利用いただけます。
	ちば興銀 でんさい ネットサービス	一般社団法人全国銀行協会が設立した電子記録債権機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク(でんさいネット)」を通じて、インターネットを利用した電子記録債権(でんさい)による決済を行うものです。ご利用にあたっては、当行法人向けインターネットバンキングサービス「ちば興銀コスモスWEB」の契約が必要です。
	MultiBank-Cosmos (VALUX)	複数金融機関を利用されているお客様でもインターネットで、「照会・振込振替サービス」や、総合振込、給与(賞与)振込、地方税一括納付、口座振替、代金回収、各種明細照会など「データ伝送サービス」をご利用いただけます。
	オンライン データ伝送サービス	通信回線で振込あるいは口座振替データ・地方税一括納付データの受付および振込入金、入出金の取引明細の連絡をオンラインによって伝送します。
	パソコンサービス (アンサー型)	通信回線でお取引口座の残高照会、振込照会や、ちば興銀または他行のご本人名義の口座あるいは他人の口座へのお振り替えやお振り込みなどをパソコンでご利用いただけるサービスです。
	資金集中配分 サービス	本社と支社・営業所間での、資金の集中・配分・調整を本社で一括管理できるサービスです。「MultiBank-Cosmos」や「パソコンサービス」でもご利用になれます。
	給与振込・ 総合振込サービス	給与振込やその他の定期的なお振り込みをパソコンなどでご指定の口座に自動振込するサービスです。
合 理 化 サ ー ビ ス の 一 環	コンビニ収納サービス	全国のコンビニエンスストアで、お客様に代わって販売代金などを収納し、お客様の口座に収納代金を入金するサービスです。
	トータルネット 代金回収サービス	売上代金などをお客様の集金先の口座(一部金融機関を除く)から口座振替によって回収し、お客様のご指定の口座に入金する代金回収サービスです。「EBサービス」でもご利用になれます。
	C-NET 代金回収サービス	千葉県内に本店を有する金融機関本支店間のネットワークを利用した代金回収サービスです。「EBサービス」でもご利用になれます。
	地銀自動会計サービス	全国の地方銀行64行の店舗を利用した代金回収サービスです。
合 理 化 サ ー ビ ス の 一 環	地方税一括 納付サービス	お客様からの地方税納付のデータを、ちば興銀が代行して一括納付手続きするサービスです。「EBサービス」でもご利用になれます。

ご相談サービス

	内容
ちば興銀(法律・税務) 無料相談窓口	法律・税務に関する各種ご相談について専門家が無料でアドバイスします。 ●千葉市中央区富士見1-1-17(千葉駅前支店内) ☎043(243)2189(原則予約制)
ローンプラザ	下記の各ローンプラザにて住宅ローン・住宅金融支援機構提携商品をはじめ各種ローンに関するご相談を行っています。 ●千葉ローンプラザ(千葉駅前支店2階) ☎043(227)6791 ●津田沼ローンプラザ(津田沼支店2階) ☎047(475)2541 ●柏ローンプラザ(柏支店2階) ☎04(7167)6163 (12月31日から1月3日および5月3日～5日を除く毎日営業しております。)
お客さまサービス部	ちば興銀に対するご意見・ご要望は各支店およびお客さまサービス部で承ります。 お寄せいただいたご意見・ご要望は商品・サービスの改善等に役立ててまいります。 ●千葉市美浜区幸町2-1-2(本店) ☎043(243)2111
金融円滑化苦情相談窓口	中小企業や個人事業主のお取引先および住宅ローンをご利用中のお客さまからのお借入条件等の変更に関する「苦情」をお受けする電話窓口を設置しています。 ●千葉市美浜区幸町2-1-2(本店) ☎0120(262)026
年金相談会・ お客さま向け各種セミナー	各支店で無料相談会を開催しています。(相談日は最寄りの支店へお問い合わせ、またはホームページ上でご確認願います。) また定期的に「お客さま向け各種セミナー」も開催しています。

ちば興銀ATMお取扱内容およびご利用時間

お取扱内容	ご利用時間	ご注意
お預入・お引出	平日・ 土・日・祝 銀行 休業日 8:00～21:00 (最大利用 可能時間)	平日18:00以降、 土・日・祝・銀行休業日 は紙幣のみ。
定期お預入		平日18:00以降、 土・日・祝・銀行休業日 は紙幣のみ。
定期お引出・ お振替・残高照会		「総合口座通帳」および「貯蓄・定期預金口座(ためトク)通帳」をご利用の個人の定期預金 (100万円以内)に限り、解約、一部支払い、解約の予約ができます。
お振込		平日15:00以降、土・日・祝・ 銀行休業日はお振込予約 (翌営業日扱い)
通帳記入／ 新通帳への繰越		現金の場合は10万円以内。
キャッシング		総合口座通帳と普通預金通帳の繰越ができます。
暗証番号変更・諸届変更・ ご利用限度額変更		ご利用いただけるクレジットカードなどは「ご利用いただけるカードのご案内」をご参照ください。 (明治安田生命カード・オリックス・クレジットについては、日・祝日のお取扱いはできません)
宝くじご購入	8:00～20:00	ちば興銀キャッシュカードの暗証番号変更、デビットカード未利用設定。 ちば興銀キャッシュカードの扱いに限りです。(ご利用手数料は無料です) 一部店舗および機種により、お取扱いきれない場合があります。

●東京支店は平日9:00～17:00の稼働となります。 ●真砂支店は、平日・土・日・祝9:00～21:00の稼働となります。 ●店舗外キャッシュコーナーは、場合によって、ご利用可能日、ご利用時間、お取扱内容が異なる場合がございます。 ●提携金融機関およびゆうちょ銀行のキャッシュカードは、一部ご利用できない時間帯がございます。 ●振替休日は日・祝日扱いとなります。 ●キャッシュカードの暗証番号は大変重要なものです。お取扱いは十分ご注意ください。特に類推されやすい暗証番号を使用されている方は番号の変更をおすすめします。 ●ATMの障害・トラブルが発生した場合は警備員が対応することになります。 ●宝くじ購入のお取扱いは、12月31日～1月3日を除きます。

指静脈認証ICキャッシュカード

ICチップに手指の静脈パターンの情報(指静脈認証)をご登録いただき、ATMに設置する専用の認証装置でご本人さまを確認する「指静脈認証」技術を用いており、高いセキュリティを確保しています。

●ご利用いただけるのは個人および法人のお客さまです。対象預金は、当座・普通(総合口座・決済用預金を含む)・貯蓄預金となります。

1日あたりのちば興銀ATMご利用限度額

お取引種類	現金お引出	お振込	お振替
ICキャッシュカード 指静脈認証でのお取引 (ちば興銀ICカード対応ATMをご利用の場合)	300万円 500万円まで増額できます。	1,000万円 5,000万円まで増額できます。	1,000万円 5,000万円まで増額できます。
ICキャッシュカード ICチップでのお取引	100万円 200万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。
ICキャッシュカード 磁気ストライプでのお取引	50万円 200万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。
磁気キャッシュカード 磁気ストライプでのお取引	50万円 200万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。

●詳しくは、店頭にございますパンフレットか、ちば興銀ホームページをご覧ください。

主な手数料

(注)手数料には、8%の消費税が含まれています。

振込・送金手数料

(1件当り)

				同一店内あて	当行本支店あて	他行あて
振込	窓口利用		3万円以上	432円	540円	864円
			3万円未満	216円	324円	648円
	ATM利用	当行キャッシュカード	3万円以上	無料	206円	412円※1
			3万円未満	無料	103円	206円※1
		現 金	3万円以上10万円以下	310円	310円	720円
			3万円未満	110円	110円	540円
	ちば興銀ダイレクト (インターネットバンキング・モバイルバンキング)		3万円以上	216円	216円	432円
			3万円未満	108円	108円	216円
	エレクトロニック・バンキング(EB) サービス		3万円以上	無料	324円	648円
1万円以上3万円未満			無料	108円	432円	
1万円未満			無料	108円	324円	
送金		普通扱		432円	648円	

※1 提携銀行(常陽・筑波・東京都民・武蔵野・横浜・山梨中央)あては、3万円以上206円、3万円未満103円となります。

ATM利用手数料

ちば興銀キャッシュカードお取引1回ごとのご利用手数料 ※お振込、お振込予約の振込手数料は別途がかかります。

ご利用ATM	ご利用取引	8:00	8:45	9:00	14:00	18:00	21:00
ちば興銀	お引出・お振込・ お振込予約	平日	108円	無料			108円
		土	108円	無料			108円
		日・祝			108円		
		平日			無料		
		土			無料		
		日・祝			無料		
コスモスクラブ 会員特典 ^{※2}							

※2 ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合。

ご利用ATM	ご利用取引	8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	21:00	23:00
みずほ銀行・常陽銀行・ 筑波銀行・東京都市銀行・ 横浜銀行・山梨中央銀行	お引出・お振込・ お振込予約	平日	108円		無料			108円	ご利用できません
		土			108円				ご利用できません
		日・祝・1/2・1/3			108円				ご利用できません
		平日	108円		無料			108円	ご利用できません
		土	108円	無料			108円		ご利用できません
		日・祝・1/2・1/3			108円				ご利用できません
イオン銀行	お引出	平日	108円		無料			108円	
		土	108円	無料			108円		ご利用できません
		日・祝・1/2・1/3			108円				ご利用できません
他金融機関・コンビニ	お引出・お振込・ お振込予約 ^{※3}	●他金融機関ATMのご利用時間は各金融機関により異なります。●コンビニATM(MICS提携)のご利用時間は平日・土・日・祝8:00～21:00です。 ●ご利用の際には所定の手数料が必要です。							

※3 金融機関によっては、ご利用いただけない場合がございます。 ●イオン銀行・ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合、該当するステージに応じて時間外手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。 ●法人キャッシュカード(普通預金)は、地方銀行、ゆうちょ銀行、セブン銀行、VIEW ALTTEでご利用いただけます。 ●法人キャッシュカード(当座預金)は地方銀行のみご利用となります。 ●金融機関・コンビニ:利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

セブン銀行・イーネットATM・ローソンATMご利用手数料

ちば興銀のキャッシュカードで、お近くの提携コンビニ等に設置されているATMを24時間ご利用できます。(お引出、お預入、残高照会)

ご利用ATM	ご利用取引	0:00	8:45	9:00	14:00	18:00	24:00
セブン銀行・ イーネットATM・ ローソンATM	お引出・お預入	平日	216円		108円		216円
		土	216円	108円		216円	
		日・祝・1/2・1/3			216円		

●毎週月曜日の2:00～6:00まではご利用いただけません。 ●キャッシュカードのみのお取扱いとなり、通帳はご利用いただけません。 ●硬貨を伴うお取引はご利用いただけません。 ●イトーヨーカドー設置店舗等一部店舗については、お取扱日、お取扱時間が異なります。 ●祝日(振替休日を含む)が月曜日の場合、ご利用時間は月曜日・ご利用手数料は日曜日と同じお取扱いとなります。 ●セブン銀行のキャッシュカードで千葉興業銀行のATMを利用することはできません。 ●ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合はご利用手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。 ●残高照会は無料。 ●法人キャッシュカードは普通預金のみのお取扱いとなり、当座預金はご利用いただけません。 ●利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

「VIEW ALTTE」(ビューアルッテ)ご利用手数料

JR東日本の駅のATMコーナー「VIEW ALTTE」(ビューアルッテ)で、ちば興銀のキャッシュカードがご利用いただけます。(お引出、残高照会)

ご利用ATM	ご利用取引	0:05	2:00	4:00	8:45	18:00	23:50
VIEW ALTTE	お引出	平日	216円	休止	216円	108円	216円
		土・日・祝・1/2・1/3	216円	休止			216円

●毎週月曜日の2:00～6:00まではご利用いただけません。 ●キャッシュカードのみのお取扱いとなり、通帳はご利用いただけません。 ●硬貨を伴うお取引はご利用いただけません。 ●システムメンテナンス等により、一部の日・時間帯でご利用いただけない場合がございます。 ●ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合はご利用手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。 ●残高照会は無料。 ●法人キャッシュカードは普通預金のみのお取扱いとなり、当座預金はご利用いただけません。 ●カードローン(自動融資を含みます)は、ご利用いただけません。 ●利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

ゆうちょ銀行ご利用手数料

ゆうちょ銀行のATM・CDで、ちば興銀のキャッシュカードがご利用いただけます。(お引出、お預入、残高照会)

ご利用ATM	ご利用取引	0:05	7:00	8:45	9:00	14:00	18:00	20:00	23:55
ゆうちょ銀行	お引出	月～金	216円			108円		216円	
		土	216円			108円		216円	
		日・祝				216円			休止
		1/1～1/3	休止			216円			休止
		12/31				108円または216円(曜日にあわせる)			休止

●お預入のお取扱時間:月～土は0:05～23:55、日・祝・12/31は0:05～20:00、1/4は0:15から、第3月曜日は7:00から取扱開始(お引出、お預入、残高照会) ●ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合はご利用手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。 ●お預入のご利用手数料:時間帯に限らず一律108円 ●残高照会は無料。 ●法人キャッシュカードは普通預金のみのお取扱いとなり、当座預金はご利用いただけません。 ●利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

ちば興銀でんさいネットサービス手数料

手数料項目	負担者	金額(税込)			
基本手数料	—	無料			
開示請求手数料	—	通常開示(WEB)	無料		
	請求者	通常開示(書面)	324円		
	請求者	特例開示(書面)	3,240円		
保証記録手数料	債権者	324円			
口座間送金決済手数料	債権者	216円			
口座間送金決済中止手数料	請求者	864円			
支払等記録手数料	請求者	324円			
支払不能情報照会手数料	請求者	3,240円			
残高証明書発行手数料	請求者	都度発行方式	4,320円		
		定例発行方式	2,160円		
パスワード発行手数料	請求者	648円			
その他手数料(書面)	請求者	3,240円			
手数料項目	負担者	WEB	金額(税込)	書面	金額(税込)
発生記録手数料 (債務者請求方式)	債務者	当行宛	324円	当行宛	648円
		他行宛	648円	他行宛	1,296円
発生記録手数料 (債権者請求方式)	債権者	当行宛	324円	当行宛	648円
		他行宛	648円	他行宛	1,296円
譲渡記録手数料	譲渡人	当行宛(同一支店)	162円	当行宛(同一支店)	648円
		当行宛(本支店)	324円	当行宛(本支店)	
		他行宛		他行宛	1,296円
分割譲渡記録手数料	譲渡人	当行宛	324円	当行宛	648円
		他行宛	648円	他行宛	1,296円
でんさい割引手数料	請求者	全部譲渡	108円	全部譲渡	432円
		分割譲渡		分割譲渡	648円
でんさい譲渡担保手数料	請求者	全部譲渡	108円	全部譲渡	432円
		分割譲渡		分割譲渡	648円
変更記録手数料	請求者	324円		3,240円	

MultiBank-Cosmos(VALUX)手数料

	内 容
照会・振込振替サービス	基本料金(月間) 1,080円
照会・振込振替サービス+データ伝送サービス	基本料金(月間) 5,400円
オプションサービス 入出金明細サービス 振込入金サービス	基本料金(月間) 5,400円
	度数料金(月間) 1,000件未満 5,400円
	1,000件以上 10,800円

※上記の他に(株)NTTデータ社へ支払う使用料が別途かかります。

エレクトロニック・バンキング(EB) サービス手数料
ちば興銀コスモスWEB手数料

	内 容
照会・振込振替サービス	基本料金(月額) 1,080円
照会・振込振替サービス+データ伝送サービス	基本料金(月額) 5,400円

ちば興銀コスモス外為WEB手数料

	内 容
外国送金受付サービス	基本料金(月額) 2,700円
輸入信用状受付サービス	基本料金(月額) 2,700円
外国送金受付サービス+輸入信用状受付サービス	基本料金(月額) 5,400円

その他エレクトロニック・バンキング(EB) サービス手数料

	内 容	金 額
デスクトップ バンキングサービス	照会・振込振替サービス基本料金	月額 10,800円
	照会・振込振替サービス基本料金+データ伝送サービス基本料金	月額 10,800円
	入出金明細サービス・振込入金サービス基本料金	月額 5,400円
	オプションサービス 度数料金 1,000件未満 度数料金 1,000件以上	月額 5,400円 月額 10,800円
コンピュータサービス	基本料金(月額) 10,800円 追加するサービス毎に入出金明細/21,600円 振込入金/10,800円が基本料金に加算されます。(別途契約料がかかります) 度数料金(月額) 1,000件未満/5,400円 3,000件未満/10,800円 5,000件未満/16,200円 5,000件以上/21,600円	
その他のサービス	給与振込サービスは行内のみ無料、他行振込は54円×件数 その他総合振込サービス、地方税一括納付サービス、口座振替サービス、代金回収サービスなど、ちば興銀所定の手数料を申し受けます。	

その他の主な手数料

	内 容
貸金庫	営業店によって貸金庫の種類(一般貸金庫、自動貸金庫、全自動貸金庫)および大きさが異なります。 詳しくは営業店の窓口へお問い合わせください。(小型19,440円～大型33,696円(年間)) ※一部店舗では左記と異なります。
	簡易貸金庫(年間) 10,368円
	セーフティケース(年間) 7,128円
夜間金庫	基本手数料 翌日収納/月額12,960円以上 当日収納/月額18,360円以上
	夜間金庫専用入金帳 50枚綴り1冊/21,600円
手形小切手用紙代金	約束手形・為替手形 50枚綴り1冊/ 1,080円(記名判印刷サービス/1,188円)
	当座小切手帳 50枚綴り1冊/ 648円(記名判印刷サービス/ 756円)
	ホームチェック 20枚綴り1冊/ 324円
カード類再発行手数料	キャッシュカード・ローンカード 1件につき 1,080円
通帳類再発行手数料	各種預金通帳・証書類等、喪失1件につき 1,080円
各種証明書発行手数料	各種残高証明書 都度発行 1,080円 融資(内定)証明書 1通につき 5,400円
	継続残高証明書 1,080円
	ご依頼1通につき 324円
	お客さまご指定用紙 窓口発行1通につき 1,620円 監査法人1通につき 3,240円
住宅ローン繰上償還取扱手数料	一部繰上返済1回につき 3,240円 条件変更を伴う場合5,400円 (ただし、特約期間固定金利の、特約期間中は21,600円) ※インターネットバンキング利用の場合は無料 (ただし、特約期間固定金利の、特約期間中は5,400円)
	全額繰上返済 実行日から3年以内/5,400円 7年以内/3,240円 7年超/無料 (ただし、特約期間固定金利の、特約期間中は32,400円) ※保証会社手数料がかかる場合がございます。
住宅ローン金利・返済方法変更手数料	1回につき 5,400円
自己宛小切手発行手数料	1通につき 540円
他行扱(県外)地方税取扱手数料	納付書1枚につき 432円
代金取立手数料	交換所扱 東京手形交換所分 216円 個別取立扱 当行本支店分 432円
	その他交換所分 648円 他行分 648円
その他為替手数料	振込代金取立組戻料、不渡手形返却料、取立手形店頭掲示料………本支店・他行共648円
窓口両替手数料	50枚までは無料、51～1,000枚は432円、1,001～2,000枚は864円、2,001枚以上は864円に1,000枚ごと432円を加算
両替機利用手数料	年間 15,552円
金種指定支払手数料	50枚までは無料、51～1,000枚は432円、1,001～2,000枚は864円、2,001枚以上は864円に1,000枚ごと432円を加算
個人情報開示手数料	基本手数料 依頼書1通あたり 1,620円
	加算手数料 依頼書の印字項目以外に開示を要する場合 3,240円

〈REPORT2017 千葉興業銀行ディスクロージャー誌〉

本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務および財産の状況に関する説明書類)です。

このうち、財務データ(財務諸表等の諸資料)および自己資本の充実の状況等について(自己資本比率規制第3の柱(市場規律)に基づく開示)は、別冊に記載しています。

本誌に掲載の諸計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

〈別冊のご案内〉

銀行法施行規則第19条の2および19条の3、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条に基づく開示事項に関して別冊を作成しています。

別冊については、当行のホームページをご覧ください。



企業理念

—— 地域とともに ——

私たちは、地域とともに歩む銀行として、人々の幸せを求めて、豊かなふるさとづくりに努めます。

—— お客さまのために ——

私たちは、積極的にお客さまのニーズに応え、創造性を発揮し、より質の高いサービスの提供に努めます。

—— 「親切」の心で ——

私たちは、心のふれあいを大切にし、自己を磨き、親切ナンバーワンをめざします。



〒261-0001
千葉市美浜区幸町二丁目1番2号
TEL.043-243-2111
<http://www.chibakogyo-bank.co.jp/>